

ウ 第2期伊東市子ども・子育て支援事業計画について
(ア) ニーズ調査の実施について

伊東市
子ども・子育て支援に関するニーズ調査

集計結果概要版

平成31年5月

伊東市

目 次

調査概要

調査の目的	2
調査の方法	2
この報告書の見方	2

就学前児童保護者 集計結果概要

回答者属性	5
テーマ1 アンケート結果からみた教育・保育の需要について	6
テーマ2 孤立や疎遠状況の推察（社会参加・地域交流について） ...	15
テーマ3 子育て支援の満足度について	17
テーマ4 子育ての相談先・相談相手について	19

小学生児童のいる世帯 集計結果概要

回答者属性	25
テーマ1 アンケート結果からみた放課後の過ごし方について	26
テーマ2 孤立や疎遠状況の推察（社会参加・地域交流について） ...	31
テーマ3 子育て支援の満足度について	33
テーマ4 子育ての相談先・相談相手について	35

ウ 第2期伊東市子ども・子育て支援事業計画について
(ア) ニーズ調査の実施について

調査概要

調査の目的

子ども・子育て支援法第 61 条第 4 項及び第 5 項において、子ども・子育て支援事業計画の策定に当たり、「子どもの数や施設・事業の利用に関する意向その他の事情の勘案」、「子ども及び保護者の置かれている環境その他の事情の把握」が求められています。

そのため、計画の対象である就学前及び小学生の保護者に対し、サービスの利用状況や今後の利用希望、市の取組への評価、要望などを把握するために行います。

調査の方法

○ 調査対象

- 就学前児童のいる世帯 2,044 世帯
住民基本台帳(平成 31 年 1 月 4 日現在)を基本に就学前児童のいる全世帯
- 小学生児童のいる世帯 2,081 世帯
伊東市内の小学校に在籍している児童のいる全世帯

○ 調査期間：平成 31 年 2 月 18 日～平成 31 年 2 月 26 日

○ 調査方法：就学前児童のいる世帯は教育・保育施設配布・回収、郵送配付・郵送回収 小学生児童のいる世帯は学校配付・学校回収

○ 配布・回収状況：

	配布数	回収数	回収率
就学前児童のいる世帯	2,044 票	1,471 票	71.9%
小学生児童のいる世帯	2,081 票	1,833 票	88.0%

※小学生のいる世帯向けアンケートにおいて、回収数以外に 11 票白紙回答票がありました。また、社会調査において、誤差が統計学的に±5～10%以内であればよいとされており、有効回答数が就学前 323 票、小学生 341 票以上あれば、住民意向の把握として統計的に有意性がある回答数となります。よって、今回の調査については、統計的に十分有意性がある回答数となっています。

この報告書の見方

この報告書の分析結果を読む際の留意点は以下の通りです。

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数(該当質問においては該当者数)を 100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、全て小数第 2 位以下を四捨五入し、小数第 1 位までを表記します。このため、全ての割合の合計が 100%にならないことがあります。
また、複数回答(2 つ以上選ぶ問)の設問では、全ての割合の合計が 100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または、回答者が皆無であることを表します。
- 質問文を一部省略しています。
- グラフ及び文章中、選択肢を一部省略しています。
- 有効回答数とするため、無回答は除外して集計をしています。一部傾向をつかむため必要な箇所のみ無回答を入れてあります。

就学前児童保護者 集計結果概要

ウ 第2期伊東市子ども・子育て支援事業計画について
 (ア) ニーズ調査の実施について

回答者属性

回答された方の基本属性は以下の通りです。

		合計	問2 お子さんの年齢					
			0歳 (H29. 4 ~)	1歳 (H28. 4 ~H29. 3)	2歳 (H27. 4 ~H28. 3)	3歳 (H26. 4 ~H27. 3)	4歳 (H25. 4 ~H26. 3)	5歳 (H24. 4 ~H25. 3)
全体		1471	25.7%	15.5%	13.4%	15.3%	15.6%	13.7%
問1 あなたのお住まいの地区	宇佐美地区	180	31.1%	14.4%	12.8%	12.2%	13.9%	15.0%
	伊東地区	511	24.5%	15.5%	13.9%	18.0%	13.7%	12.5%
	小室地区	453	25.8%	14.3%	12.8%	12.8%	19.2%	14.8%
	対島地区	302	24.8%	17.2%	13.6%	16.6%	14.6%	13.2%
問4 この調査票におもにお答えいただく方はどなたですか	母親	1375	25.5%	15.7%	13.7%	15.4%	15.7%	13.2%
	父親	80	32.5%	11.3%	11.3%	15.0%	10.0%	18.8%
	その他	13	0.0%	15.4%	0.0%	7.7%	38.5%	38.5%
問5 この調査票におもにお答えいただく方は何歳代ですか	10歳代	4	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%
	20~24歳	32	56.3%	6.3%	21.9%	9.4%	3.1%	3.1%
	25~29歳	197	42.1%	16.2%	11.7%	11.7%	10.2%	7.6%
	30~34歳	411	30.7%	15.6%	14.8%	16.8%	13.1%	8.3%
	35~39歳	438	23.1%	15.3%	14.6%	14.6%	16.0%	14.8%
	40~44歳	300	14.0%	18.3%	12.7%	17.3%	18.0%	19.3%
	45~49歳	73	5.5%	6.8%	5.5%	13.7%	38.4%	30.1%
	50~54歳	7	14.3%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%	42.9%
	55~59歳	4	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%
60歳以上	4	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	

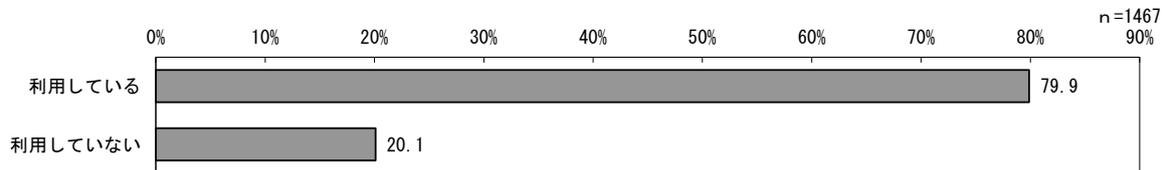
子どもの構成 (統合)

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	0歳 (H29. 4~H30. 3)	378	25.7
2	1歳 (H28. 4~H29. 3)	228	15.5
3	2歳 (H27. 4~H28. 3)	197	13.4
4	3歳 (H26. 4~H27. 3)	225	15.3
5	4歳 (H25. 4~H26. 3)	230	15.6
6	5歳 (H24. 4~H25. 3)	201	13.7
	無回答	12	0.8
	全体	1,471	100.0

テーマ1 アンケート結果からみた教育・保育の需要について

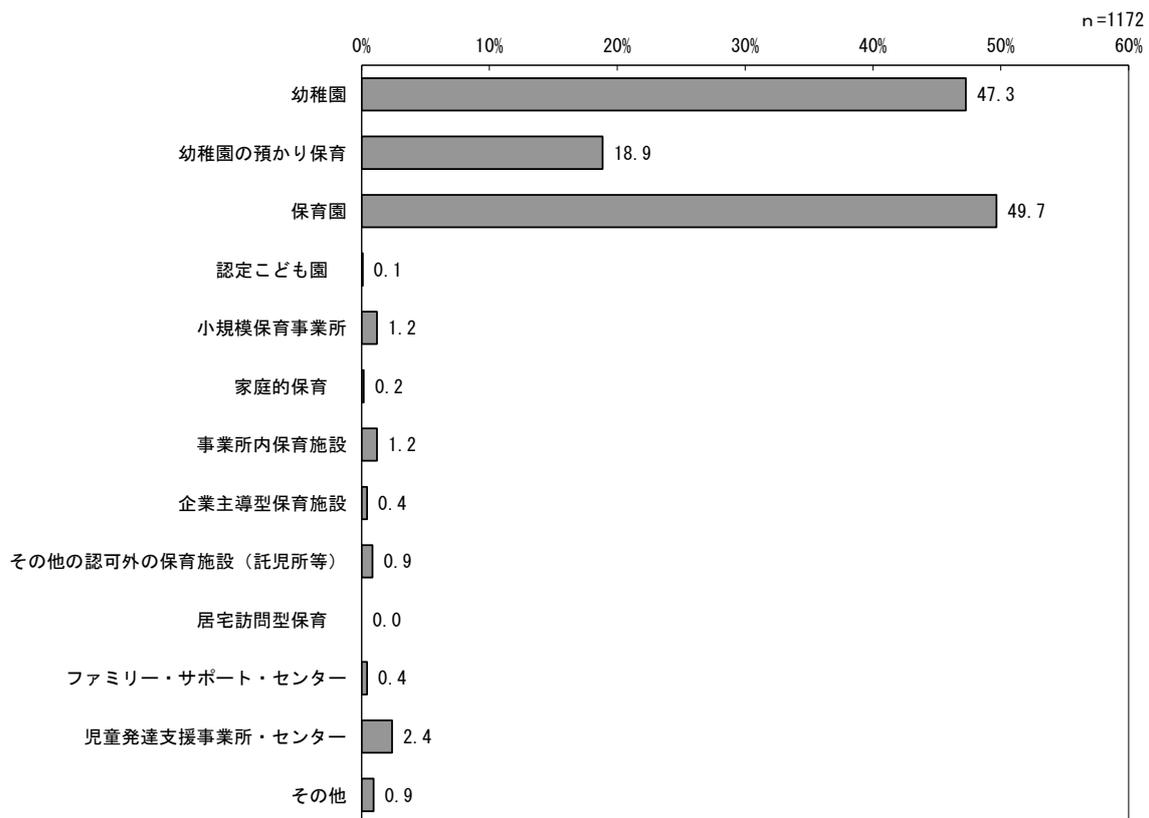
問 14 お子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか

「利用している」79.9%、「利用していない」20.1%となっています。



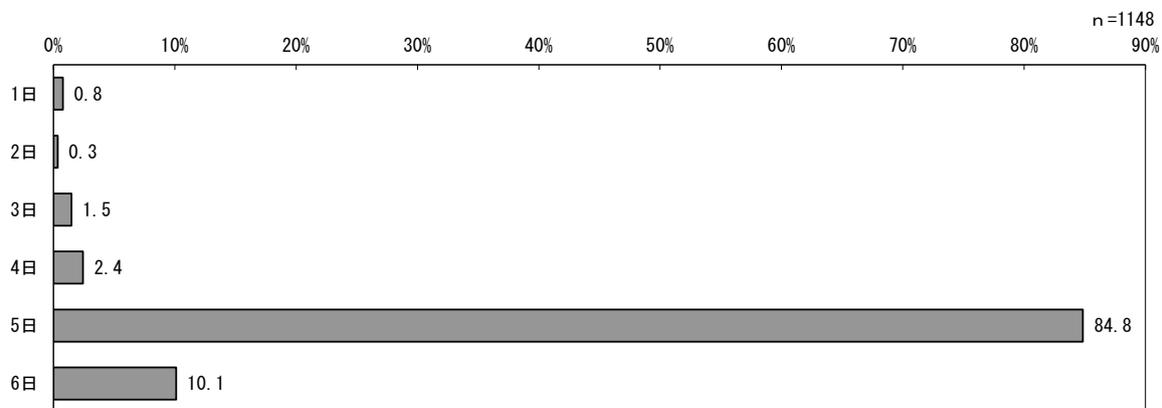
問 14-1 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか

「保育園」49.7%で最も多く、次いで「幼稚園」47.3%、「幼稚園の預かり保育」18.9%、「児童発達支援事業所・センター」2.4%、「小規模保育事業所」、「事業所内保育施設」1.2%と続いています。



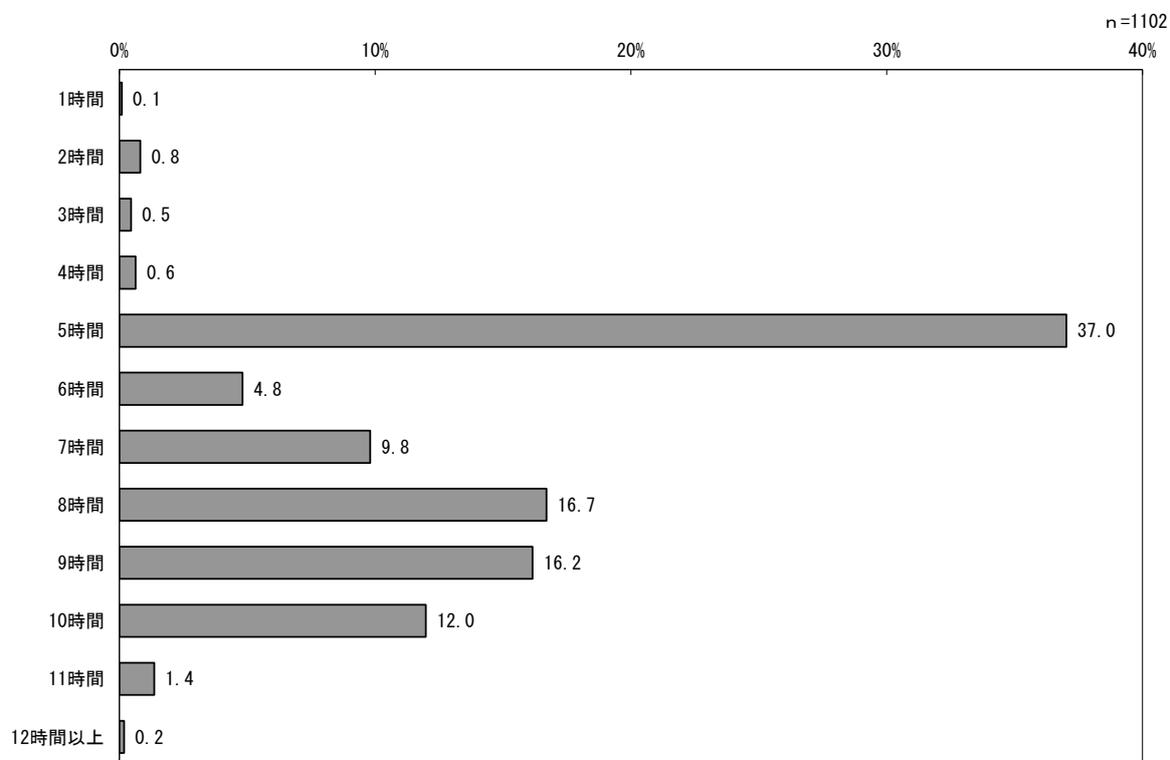
問 14-2 (1) 現在の利用状況／日数

「5日」84.8%で最も多く、次いで「6日」10.1%、「4日」2.4%、「3日」1.5%、「1日」0.8%と続いています。



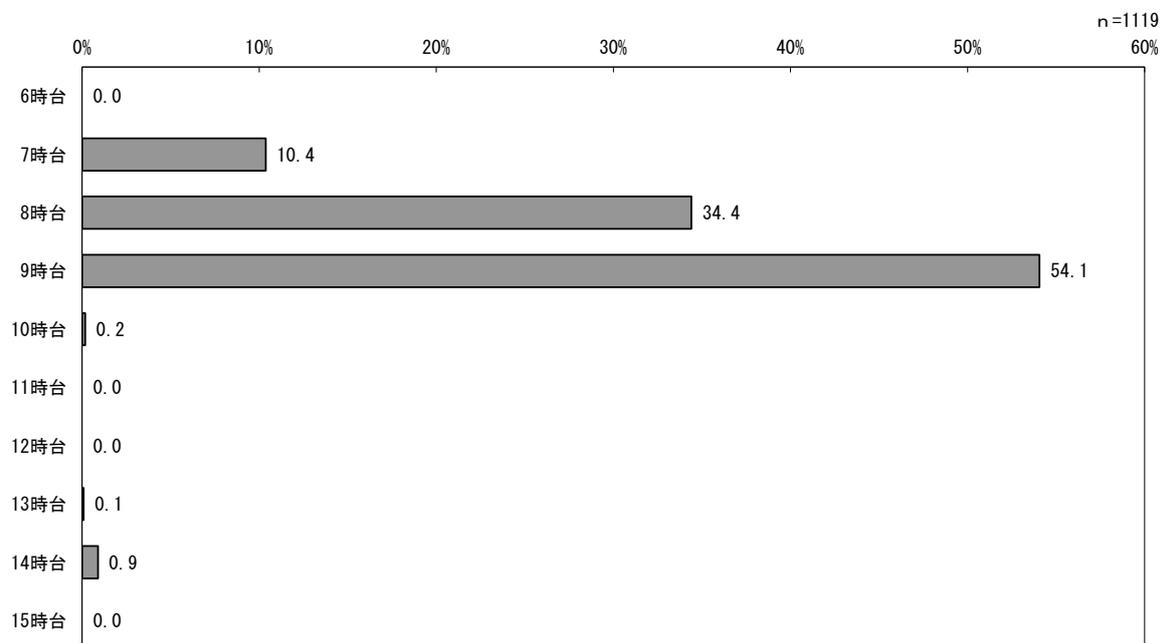
問 14-2 (1) 現在の利用状況／時間

「5時間」37.0%で最も多く、次いで「8時間」16.7%、「9時間」16.2%、「10時間」12.0%、「7時間」9.8%と続いています。



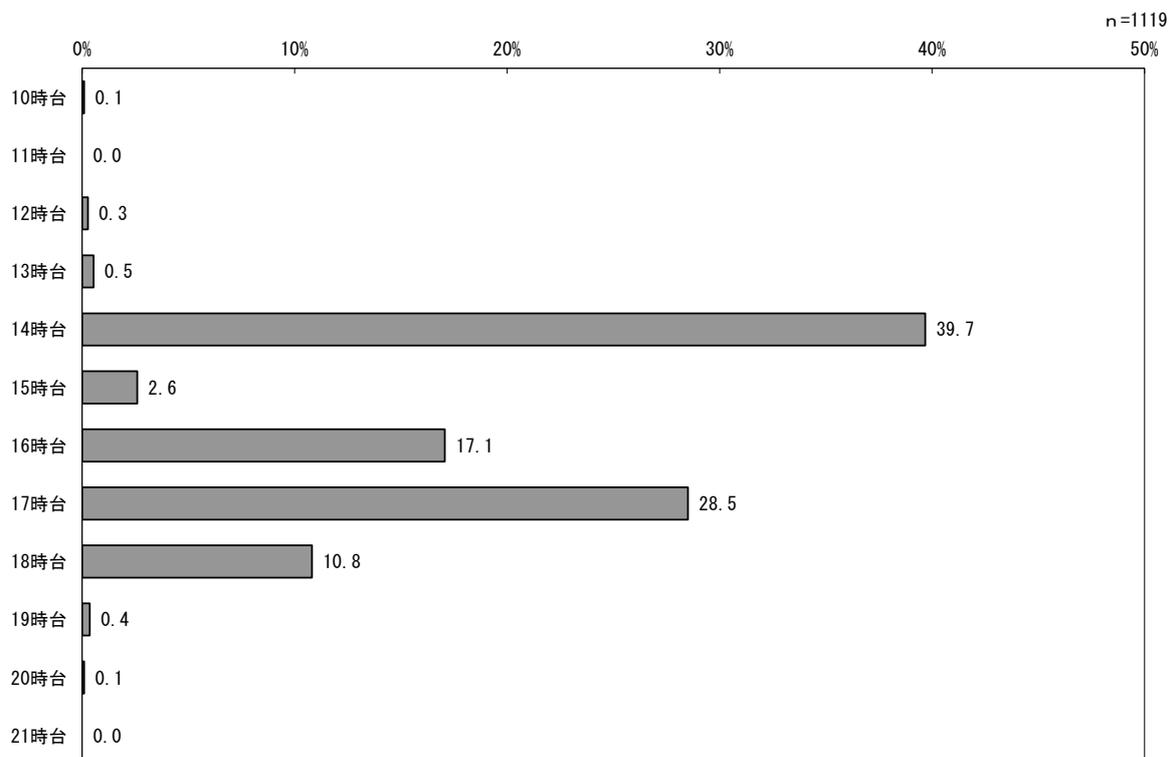
問 14-2 (1) 現在の利用状況／開始時刻

「9 時台」54.1%で最も多く、次いで「8 時台」34.4%、「7 時台」10.4%、「14 時台」0.9%、「10 時台」0.2%と続いています。



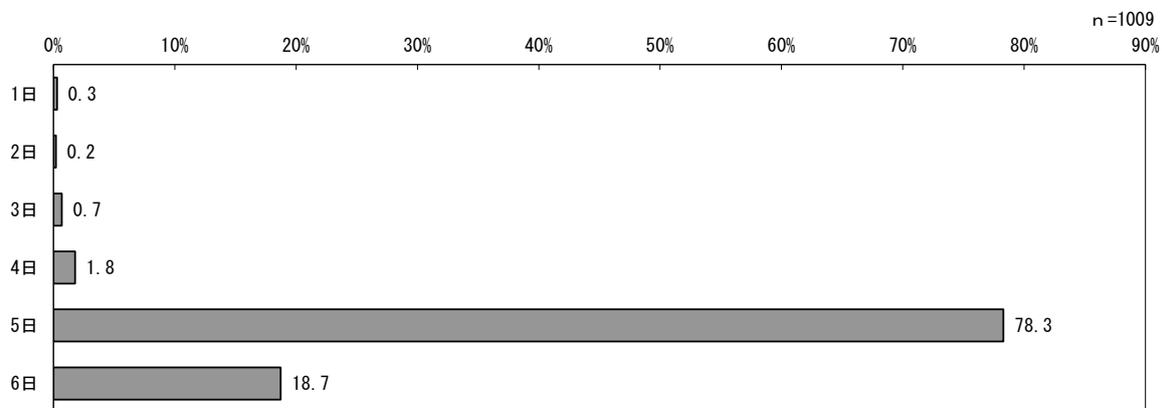
問 14-2 (1) 現在の利用状況／終了時刻

「14 時台」39.7%で最も多く、次いで「17 時台」28.5%、「16 時台」17.1%、「18 時台」10.8%、「15 時台」2.6%と続いています。



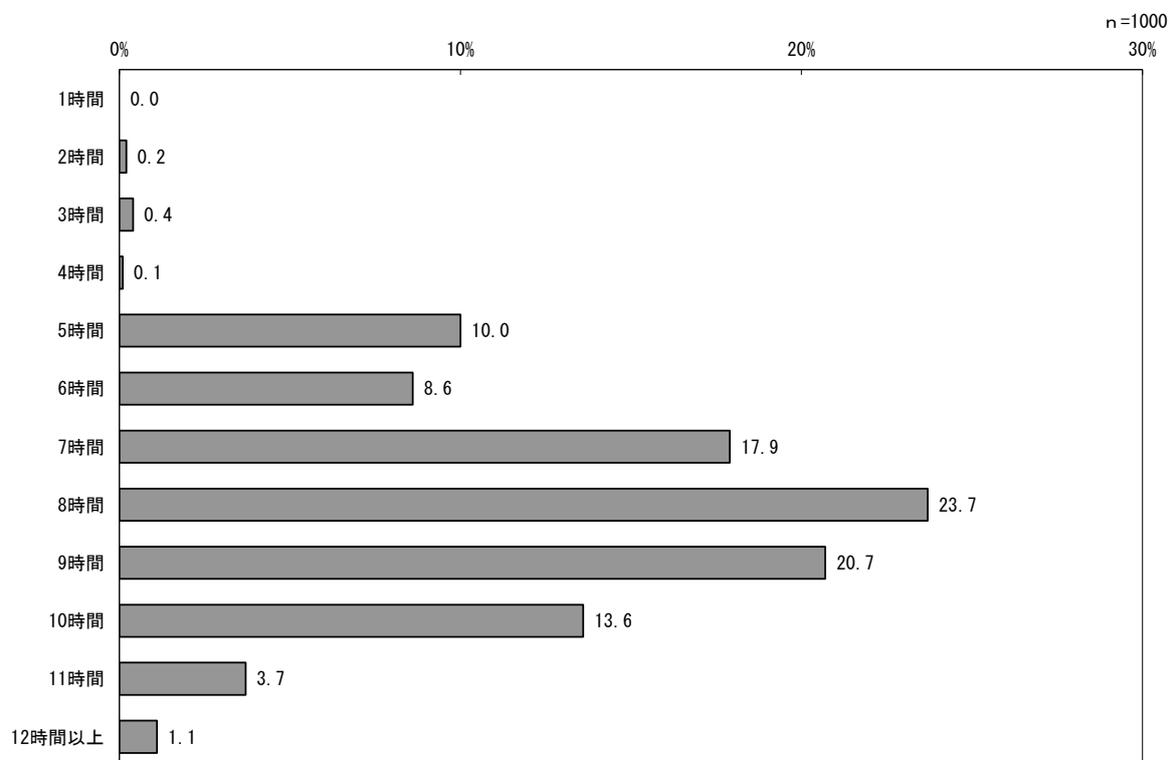
問 14-2 (2) 希望/日数

「5日」78.3%で最も多く、次いで「6日」18.7%、「4日」1.8%、「3日」0.7%、「1日」0.3%と続いています。



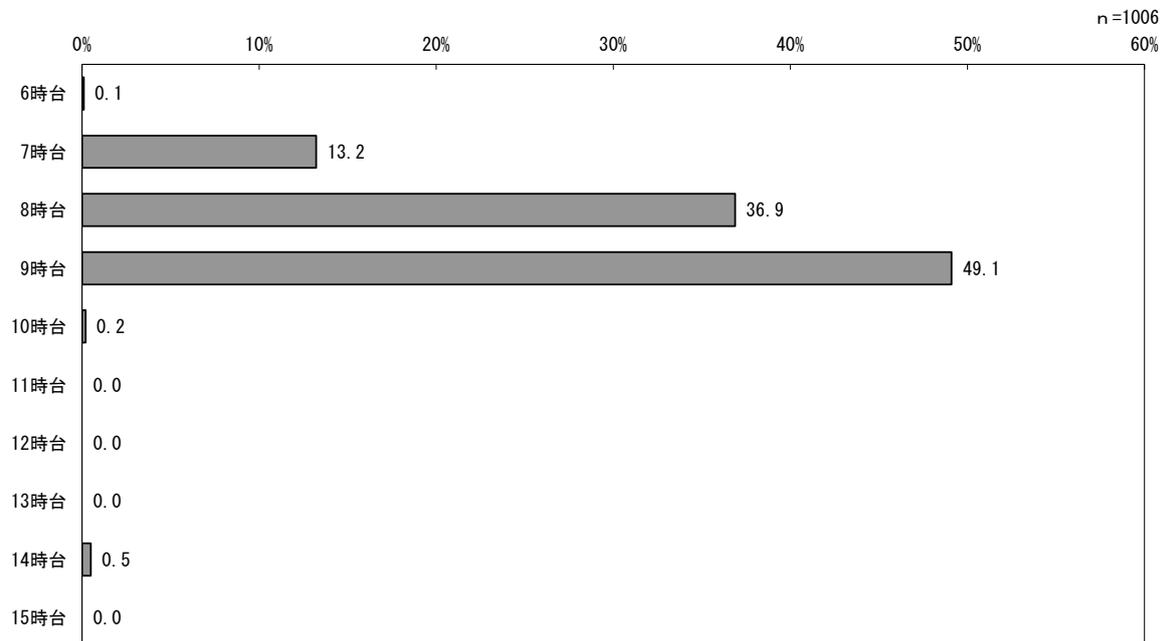
問 14-2 (2) 希望/時間

「8時間」23.7%で最も多く、次いで「9時間」20.7%、「7時間」17.9%、「10時間」13.6%、「5時間」10.0%と続いています。



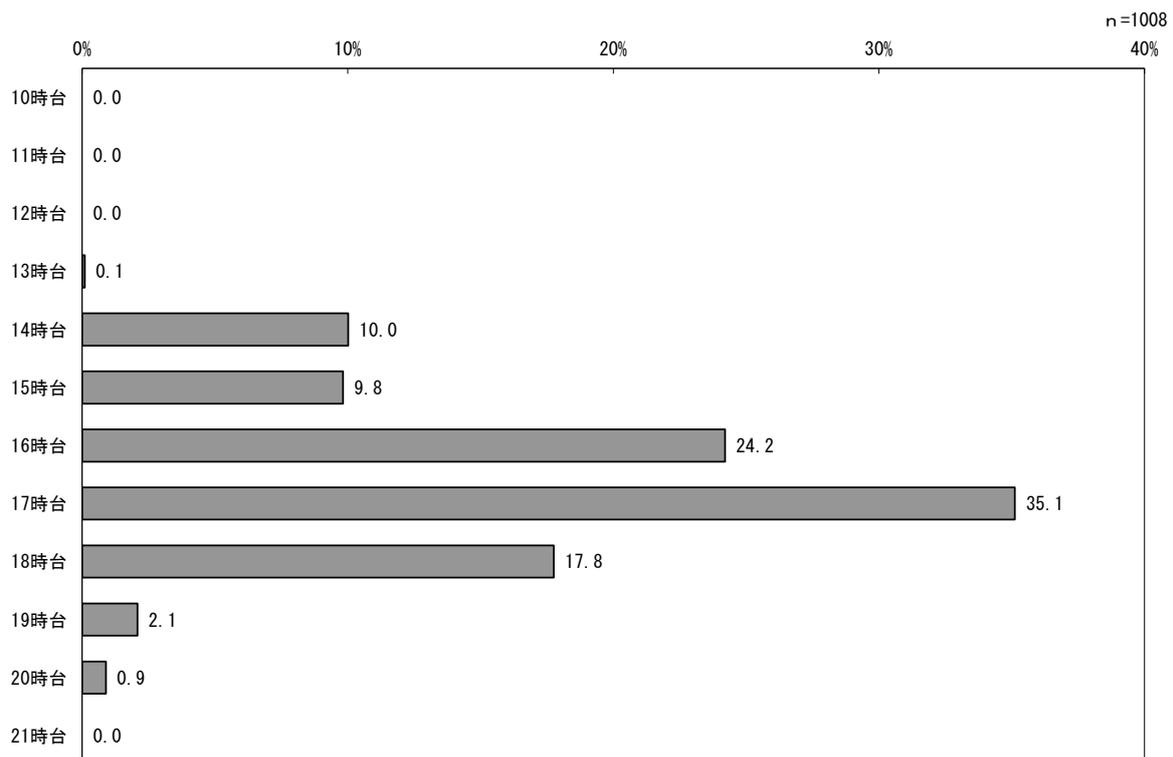
問 14-2 (2) 希望／開始時刻

「9 時台」49.1%で最も多く、次いで「8 時台」36.9%、「7 時台」13.2%、「14 時台」0.5%、「10 時台」0.2%と続いています。



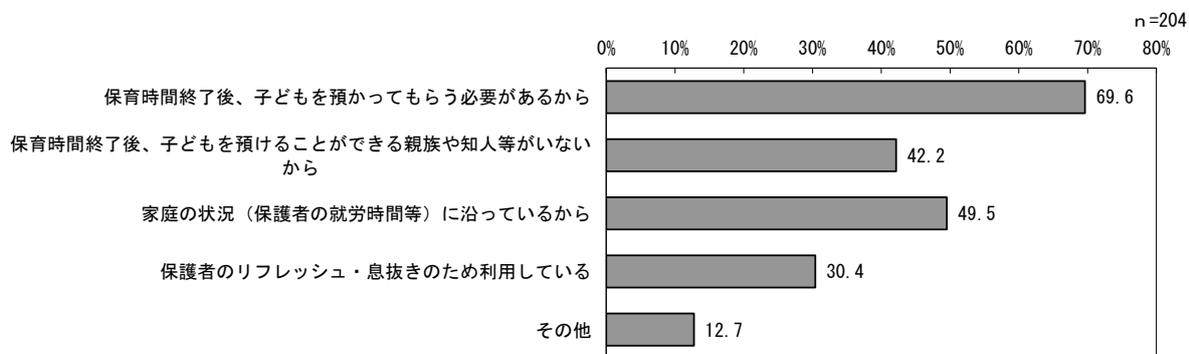
問 14-2 (2) 希望／終了時刻

「17 時台」35.1%で最も多く、次いで「16 時台」24.2%、「18 時台」17.8%、「14 時台」10.0%、「15 時台」9.8%と続いています。



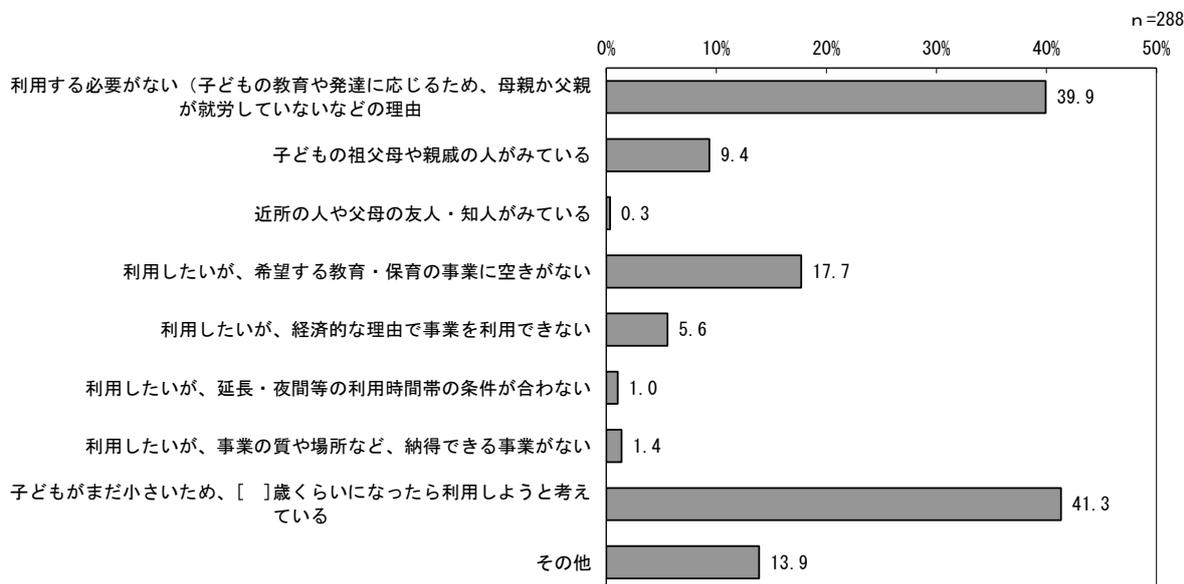
問 14-3 幼稚園の預かり保育を利用している理由

「保育時間終了後、子どもを預かってもらう必要があるから」69.6%で最も多く、次いで「家庭の状況（保護者の就労時間等）に沿っているから」49.5%、「保育時間終了後、子どもを預けることができる親族や知人等がないから」42.2%、「保護者のリフレッシュ・息抜きのため利用している」30.4%、「その他」12.7%と続いています。



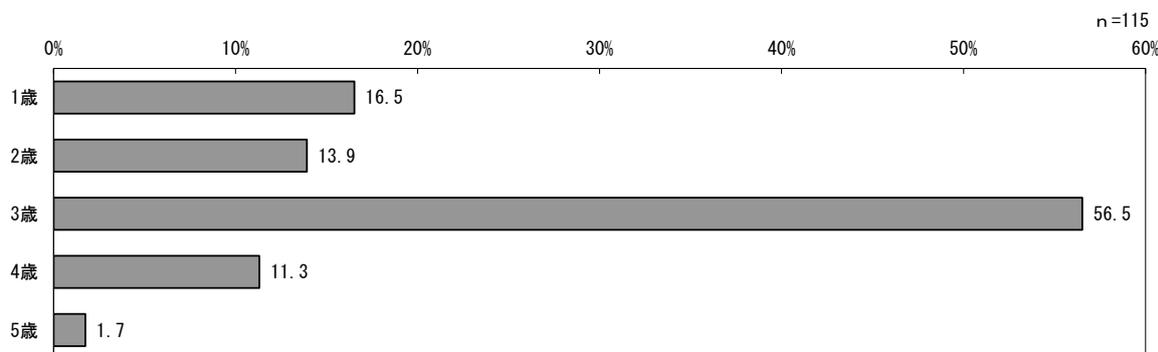
問 14-4 「定期的な教育・保育の事業」を利用していない理由

「子どもがまだ小さいため、[]歳くらいになったら利用しようと考えている」41.3%で最も多く、次いで「利用する必要がない（子どもの教育や発達に応じるため、母親か父親が就労していないなどの理由）」39.9%、「利用したいが、希望する教育・保育の事業に空きがない」17.7%、「その他」13.9%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」9.4%と続いています。



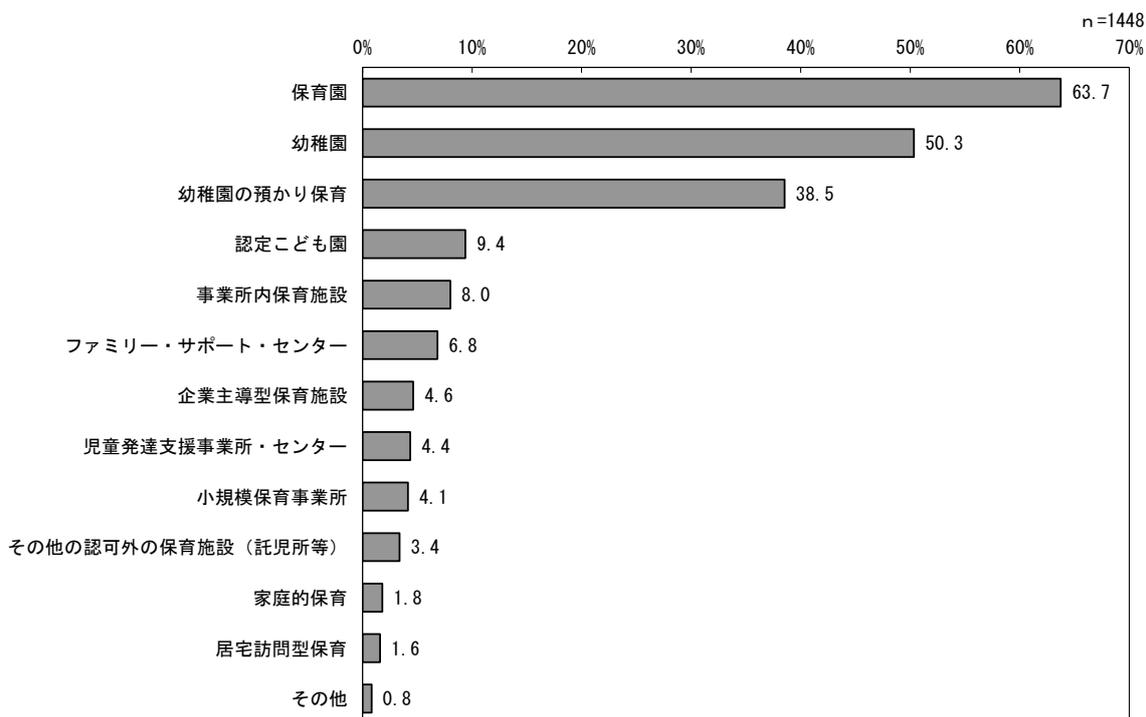
問 14-4 年齢／8. 子どもがまだ小さいため

「3歳」56.5%で最も多く、次いで「1歳」16.5%、「2歳」13.9%、「4歳」11.3%、「5歳」1.7%と続いています。



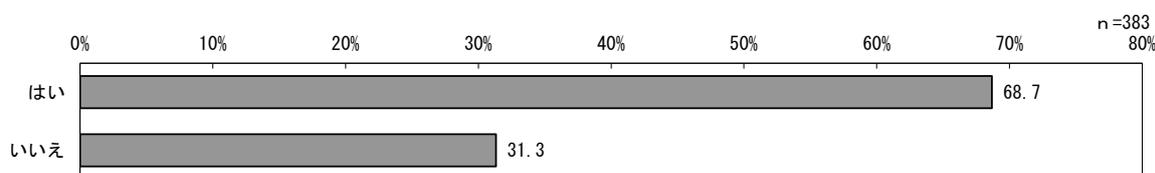
問 15 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、毎月利用したいと考える事業

「保育園」63.7%で最も多く、次いで「幼稚園」50.3%、「幼稚園の預かり保育」38.5%、「認定こども園」9.4%、「事業所内保育施設」8.0%と続いています。



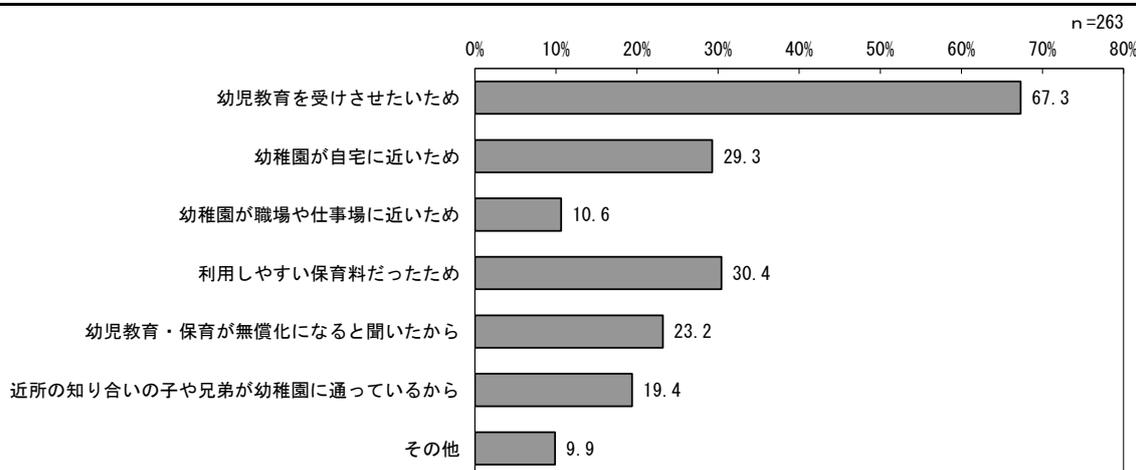
問 15-1 その中でも、特に幼稚園（預かり保育を含む）の利用を強く希望しますか

「はい」68.7%、「いいえ」31.3%となっています。



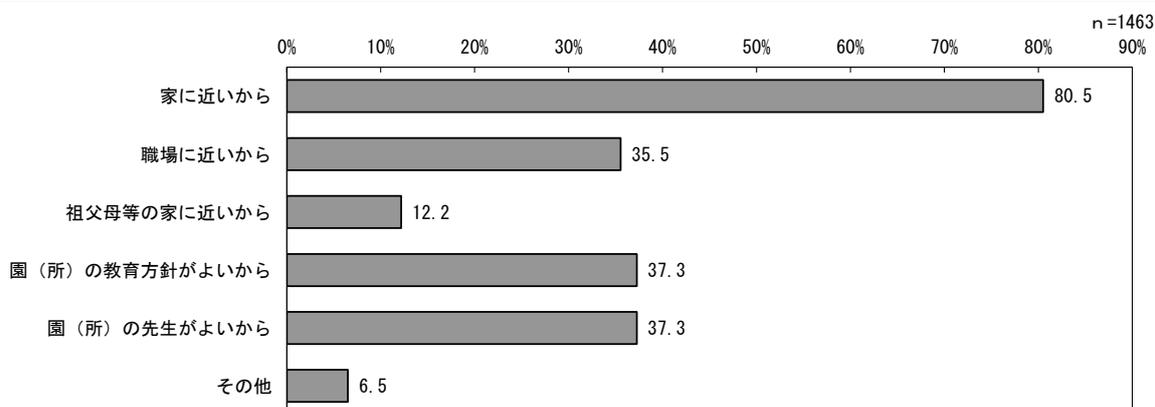
問 15-2 幼稚園（預かり保育を含む）の利用を強く希望するおもな理由は何ですか

「幼児教育を受けさせたいため」67.3%で最も多く、次いで「利用しやすい保育料だったため」30.4%、「幼稚園が自宅に近いため」29.3%、「幼児教育・保育が無償化になると聞いたから」23.2%、「近所の知り合いの子や兄弟が幼稚園に通っているから」19.4%と続いています。



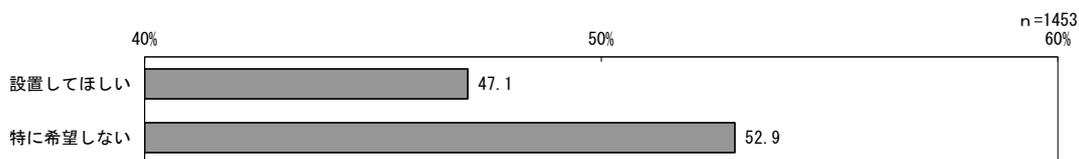
問 15-4 今後利用したい教育・保育事業の実施場所や幼稚園・保育園などを選ぶ理由は何ですか

「家に近いから」80.5%で最も多く、次いで「園（所）の教育方針がよいから」、「園（所）の先生がよいから」37.3%、「職場に近いから」35.5%、「祖父母等の家に近いから」12.2%、「その他」6.5%と続いています。



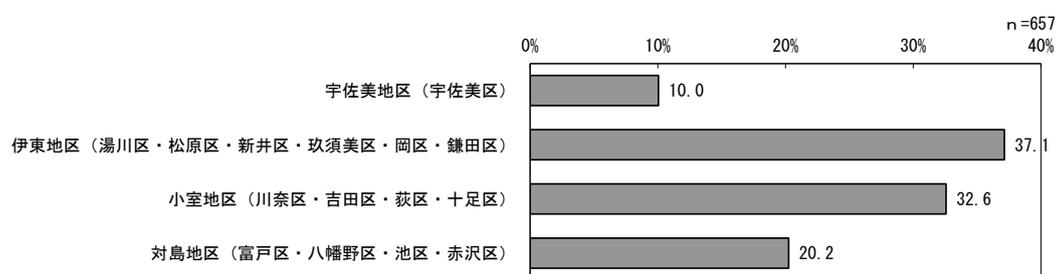
問 15-5 市内に認定こども園を設置してほしいと思いますか

「特に希望しない」52.9%、「設置してほしい」47.1%となっています。



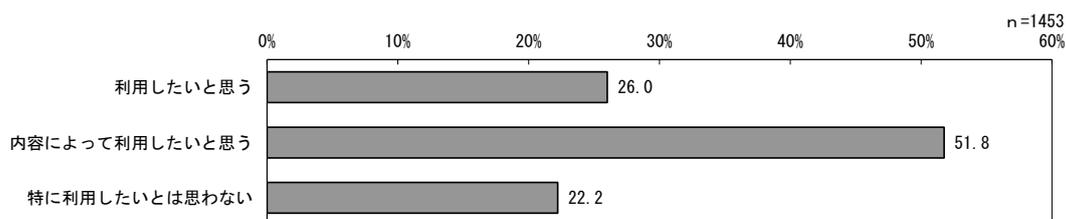
問 15-6 認定こども園を新設、あるいは現状の幼稚園や保育園が認定こども園になった場合、どの地区に認定こども園が設置されたらいいですか

「伊東地区（湯川区・松原区・新井区・玖須美区・岡区・鎌田区）」37.1%で最も多く、次いで「小室地区（川奈区・吉田区・荻区・十足区）」32.6%、「対島地区（富戸区・八幡野区・池区・赤沢区）」20.2%、「宇佐美地区（宇佐美区）」10.0%と続いています。



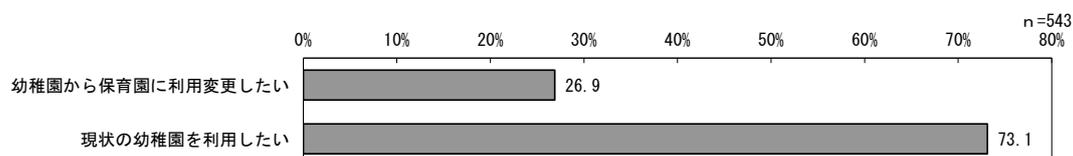
問 15-7 市内に事業所や企業が設置する「事業所内保育所」が設置された場合、利用したいと思いますか

「内容によって利用したいと思う」51.8%で最も多く、次いで「利用したいと思う」26.0%、「特に利用したいとは思わない」22.2%と続いています。



問 15-8 幼稚園や3～5歳の保育園の利用料について無償化、あるいは、利用料の減額がされた場合、無償化などを理由として、幼稚園から保育園への利用を変更したいと思いますか

「現状の幼稚園を利用したい」73.1%、「幼稚園から保育園に利用変更したい」26.9%となっています。

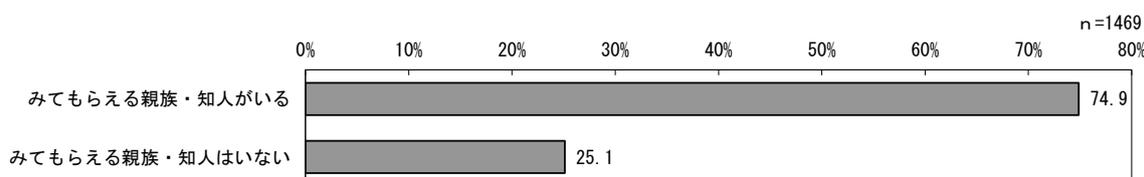


テーマ2 孤立や疎遠状況の推察（社会参加・地域交流について）

子育てをされていて追い込まれてしまう状況については、孤立していたり、核家族が進みすぎて、身内とも疎遠になってしまったりしている状況で多く報告されています。

問11 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか

「みてもらえる親族・知人がいる」74.9%、「みてもらえる親族・知人はいない」25.1%となっています。



問11「日頃、子どもをみてもらえる親族・知人はいるか」と問12「子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいるか」。これらの回答をクロス集計分析し、孤立や疎遠状況を推測してみます。全体の回答数から約4.15%の方が孤立している可能性が推察されます。

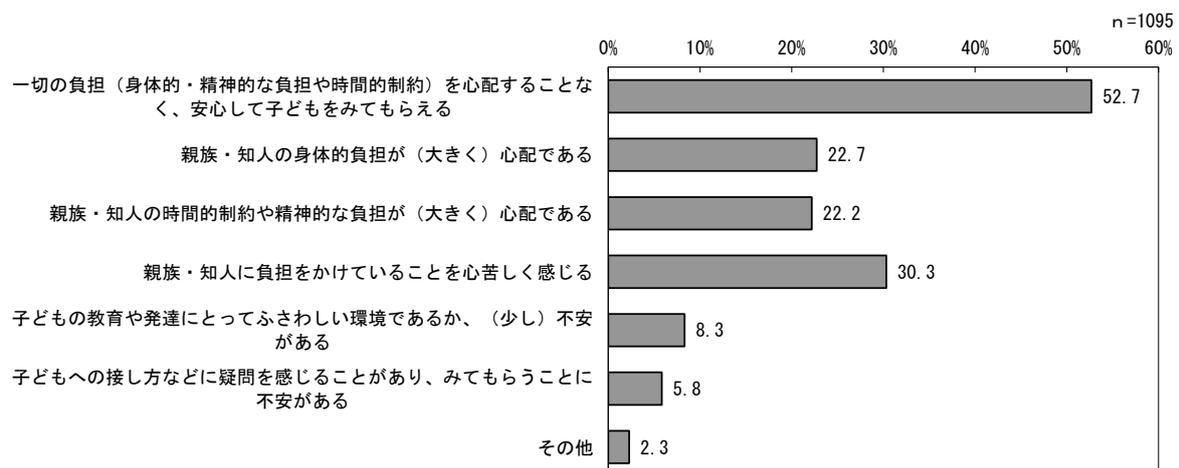
	合計	問12 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか	
		いる／ある	いない／ない
全体	1471 100.0%	1359 92.4%	108 7.3%
問11 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか	みてもらえる親族・知人がいる	1100 100.0%	1052 95.6%
	みてもらえる親族・知人はいない	369 100.0%	61 16.5%

この情報を要保護児童対策地域協議会や保健師などの関係者間で共有することで、より具体的な対策へつなぐきっかけになると考えられます。さらに、地域交流やイベントなどの社会参加によって、孤立や疎遠の状況を防ぐことも対策の1つと考えられます。

その他に、問11の回答で「みてもらえる親族・知人がいる」が多い傾向について、一見問題がないようにみえます。問11-1の回答で「親族・知人に負担をかけていることを心苦しく感じる」回答傾向と現在の祖父母世代の就業率が高い傾向を鑑みると、各世帯の状況にもよりますが、みてはもらえるが子育て世代だけでやりくりしている状況に置かれている可能性があります。その状況は、よりみえにくい孤立状況が潜んでいるかもしれないと推察されます。

問 11-1 親族・知人にお子さんをみてもらっている状況についてどう感じているか

「一切の負担（身体的・精神的な負担や時間的制約）を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」52.7%で最も多く、次いで「親族・知人に負担をかけていることを心苦しく感じる」30.3%、「親族・知人の身体的負担が（大きく）心配である」22.7%、「親族・知人の時間的制約や精神的な負担が（大きく）心配である」22.2%、「子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、（少し）不安がある」8.3%と続いています。

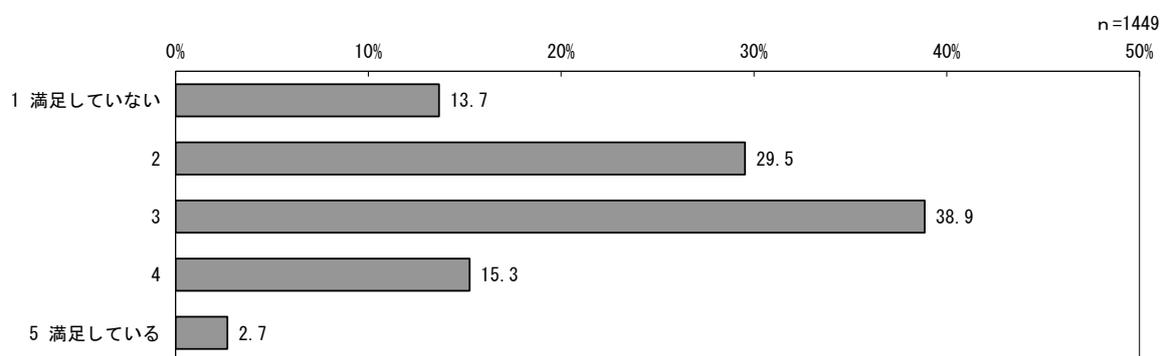


テーマ3 子育て支援の満足度について

子ども・子育て支援の取組について総合評価をみると以下の通りです。
「満足している」18.0%（「5（満足している）」2.7%+「4（まあまあ満足している）」15.3%）、
「満足していない」43.2%（「2（まあまあ満足していない）」29.5%+「1（満足していない）」13.7%）となっています。

問 34 伊東市のこれまでの子ども・子育て支援の取組について、総合的にみるとあなたはどのような評価をしていますか

「3」38.9%で最も多く、次いで「2」29.5%、「4」15.3%、「1 満足していない」13.7%、「5 満足している」2.7%と続いています。

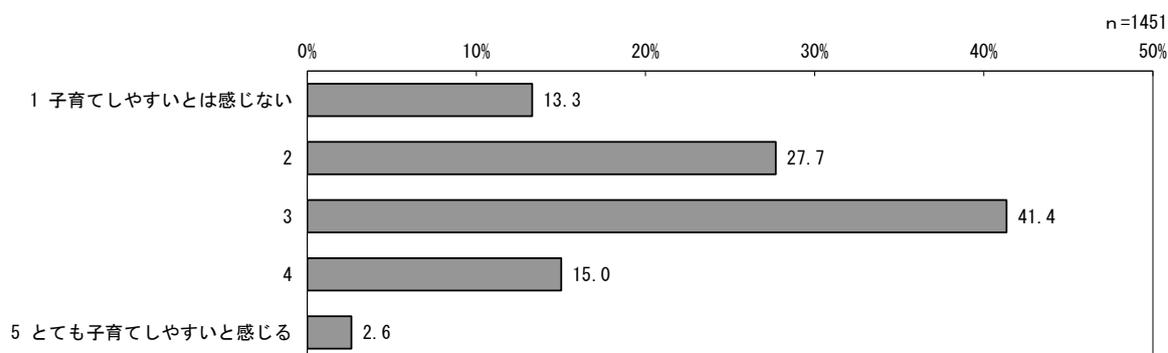


お住まいの地区の子育てのしやすさについてみると以下の通りです。

「子育てしやすいと感じる」17.6%（「とても子育てしやすいと感じる」2.6%+「どちらかといえば子育てしやすい」25.8%）、
「子育てしやすいと感じない」41.0%（「どちらかといえば子育てしやしくない」27.7%+「子育てしやすいとは感じない」13.3%）となっています。

問 36 あなたのお住まいの地区は、子育てのしやすい環境だと感じますか

「3」41.4%で最も多く、次いで「2」27.7%、「4」15.0%、「1 子育てしやすいとは感じない」13.3%、「5 とても子育てしやすいと感じる」2.6%と続いています。



問 34「子ども・子育て支援の取組について総合評価」と問 36「子育てのしやすい環境と感
 じるか」、問 37「本市の子育て支援について要望すること」をそれぞれクロス集計分析して
 みると、その傾向については、子ども・子育て支援の取組について総合評価と子育てのしや
 すい環境と感 じるかについては、相関関係があるように推察できます。

また、子育てのしやすさの感じ方と子育て支援について要望することとをみると、どれ
 でも似た傾向となっています。ただ、「子育てしやすいとは感じない」と回答している方の傾
 向としては、「認定こども園を設置してほしい」、「その他」などを希望する傾向が少し高くな
 っています。

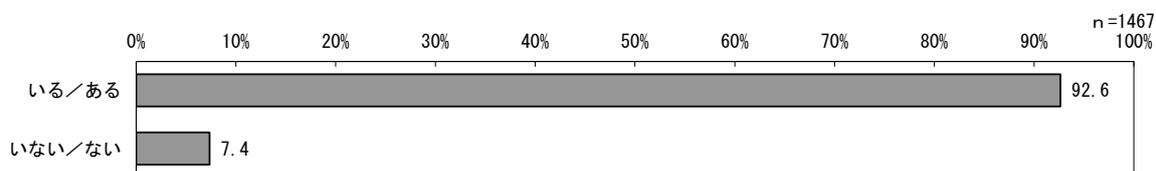
	合計	問34 伊東市のこれまでの子ども・子育て支援の取組 について、総合的にみるとあなたはどのような評価を していますか					
		1 満足し ていない	2	3	4	5 満足し ている	
全体	1471	13.5%	29.1%	38.3%	15.0%	2.7%	
問36 あなたのお住まいの地区は、子 育てのしやすい環境だと感じますか	1 子育てしやすいとは感じない	193	51.3%	31.6%	13.5%	2.6%	0.5%
	2	402	16.7%	46.0%	25.4%	10.2%	0.5%
	3	600	5.0%	23.3%	54.8%	15.2%	0.8%
	4	218	0.5%	16.5%	42.7%	33.0%	7.3%
	5 とても子育てしやすいと感じる	38	0.0%	10.5%	21.1%	31.6%	36.8%

	合計	問37 本市の子育て支援について要望することはありますか																
		親子が安 心して集 まれる身 近な場 所、イベ ントの機 会がほし い	親子でも 出かけや すく楽し める場所 を増やし てほしい	子育ての 相談や情 報が得ら れる子育 て支援セ ンターな どを充実 させてほ しい	保育園を 増やして ほしい	幼稚園を 増やして ほしい	認定こど も園を新 設してほ しい	保育園や 幼稚園に かかる費 用を軽減 してほしい	一時預か りなどの 保育サー ビスを充 実してほ しい	発達支援 センター などのサ ポートを 充実して ほしい	子どもの 医療に関 するサ ポートを 充実して ほしい	公営住宅 での多子 世帯の優 先入居や 広い部屋 の割りあ てなどで 住居環境 の改善を してほしい	残業時間 の短縮や 休暇の取 得促進な ど、企業 に対して 職場環境 の改善を 働きかけ てほしい	父親の育 児休暇の 取得が促 進するよ うな施策 に取り組 んでほしい	子育てに ついて学 習する機 会をつく ってほしい	子育てに 関する情 報が配信 されるア プリを充 実してほ しい	その他	
全体	1471	25.8%	68.5%	4.0%	15.8%	2.9%	10.4%	28.5%	18.4%	7.0%	23.2%	4.8%	16.2%	7.3%	5.0%	3.0%	7.4%	
問36 あなたのお住まいの地区は、子 育てのしやすい環境だと感じますか	1 子育てしやすいとは感じない	193	28.5%	71.5%	5.2%	19.7%	4.7%	17.6%	23.3%	21.2%	9.3%	28.5%	6.7%	21.2%	9.3%	5.2%	3.1%	11.4%
	2	402	27.9%	68.9%	5.7%	17.4%	2.7%	11.7%	28.4%	19.7%	6.5%	25.1%	6.2%	16.2%	5.7%	6.0%	4.7%	8.7%
	3	600	23.5%	69.3%	3.0%	16.5%	3.0%	8.0%	31.8%	17.2%	7.3%	22.2%	4.3%	15.8%	6.0%	4.2%	2.0%	5.8%
	4	218	25.2%	64.7%	2.3%	8.7%	0.9%	9.6%	24.3%	18.3%	6.4%	19.3%	1.8%	14.2%	11.5%	6.0%	2.8%	7.3%
	5 とても子育てしやすいと感じる	38	31.6%	71.1%	5.3%	10.5%	0.0%	7.9%	36.8%	18.4%	0.0%	10.5%	0.0%	13.2%	7.9%	0.0%	0.0%	0.0%

テーマ4 子育ての相談先・相談相手について

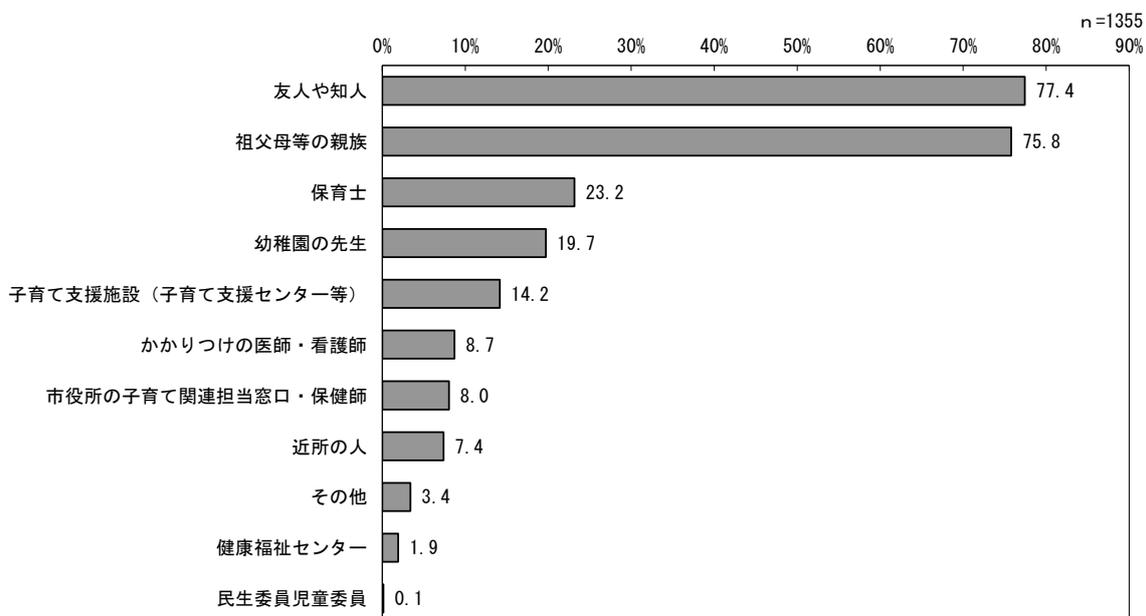
問12 子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか

「いる/ある」92.6%、「いない/ない」7.4%となっています。



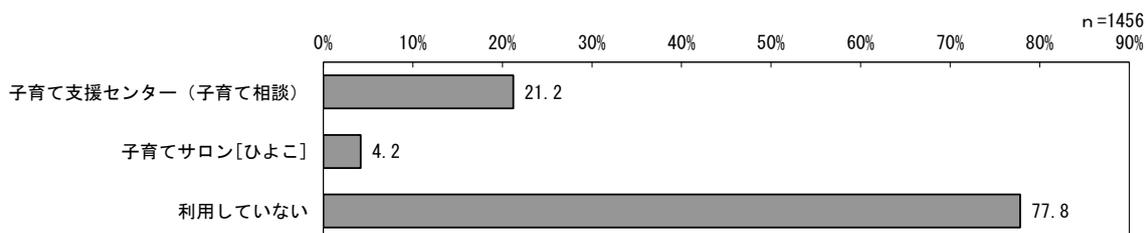
問12-1 子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰、または、どこですか

「友人や知人」77.4%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」75.8%、「保育士」23.2%、「幼稚園の先生」19.7%、「子育て支援施設(子育て支援センター等)」14.2%と続いています。



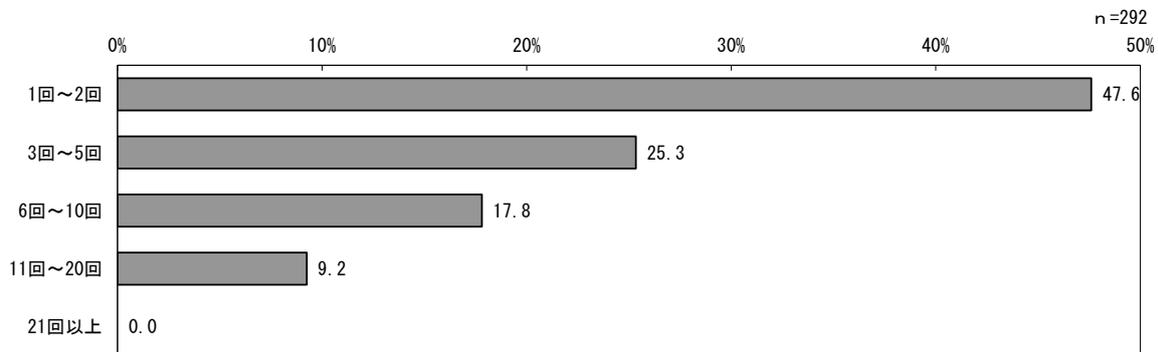
問16 お子さんは、現在、子育て支援センターなどを利用していますか

「利用していない」77.8%で最も多く、次いで「子育て支援センター(子育て相談)」21.2%、「子育てサロン[ひよこ]」4.2%と続いています。



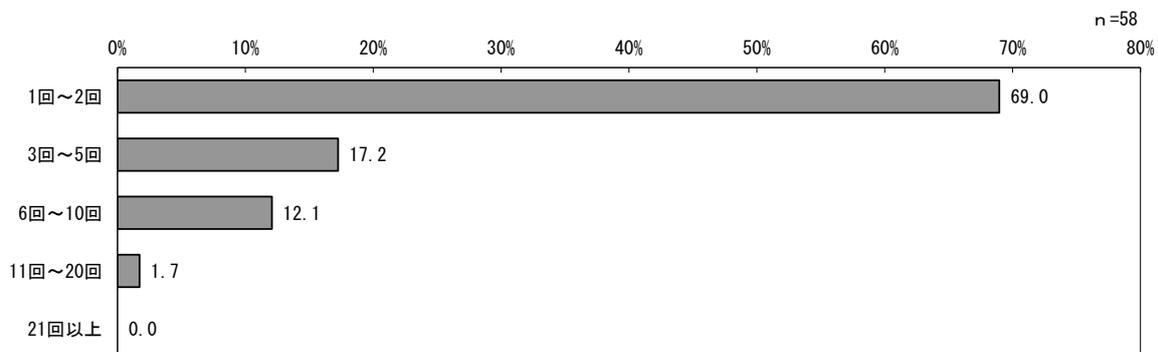
問 16 1 か月あたり回数／1. 子育て支援センター（子育て相談）

「1回～2回」47.6%で最も多く、次いで「3回～5回」25.3%、「6回～10回」17.8%、「11回～20回」9.2%と続いています。



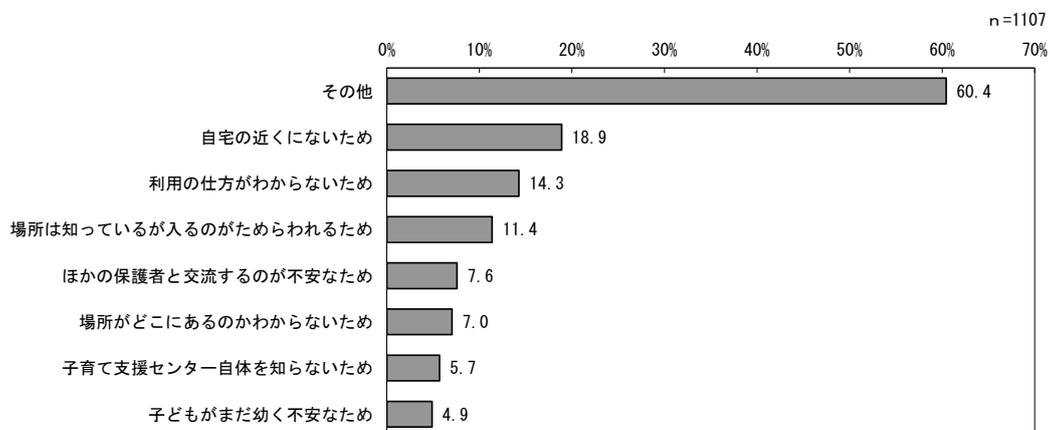
問 16 1 か月あたり回数／2. 子育てサロン[ひよこ]

「1回～2回」69.0%で最も多く、次いで「3回～5回」17.2%、「6回～10回」12.1%、「11回～20回」1.7%と続いています。



問 16-1 利用していない理由は何ですか

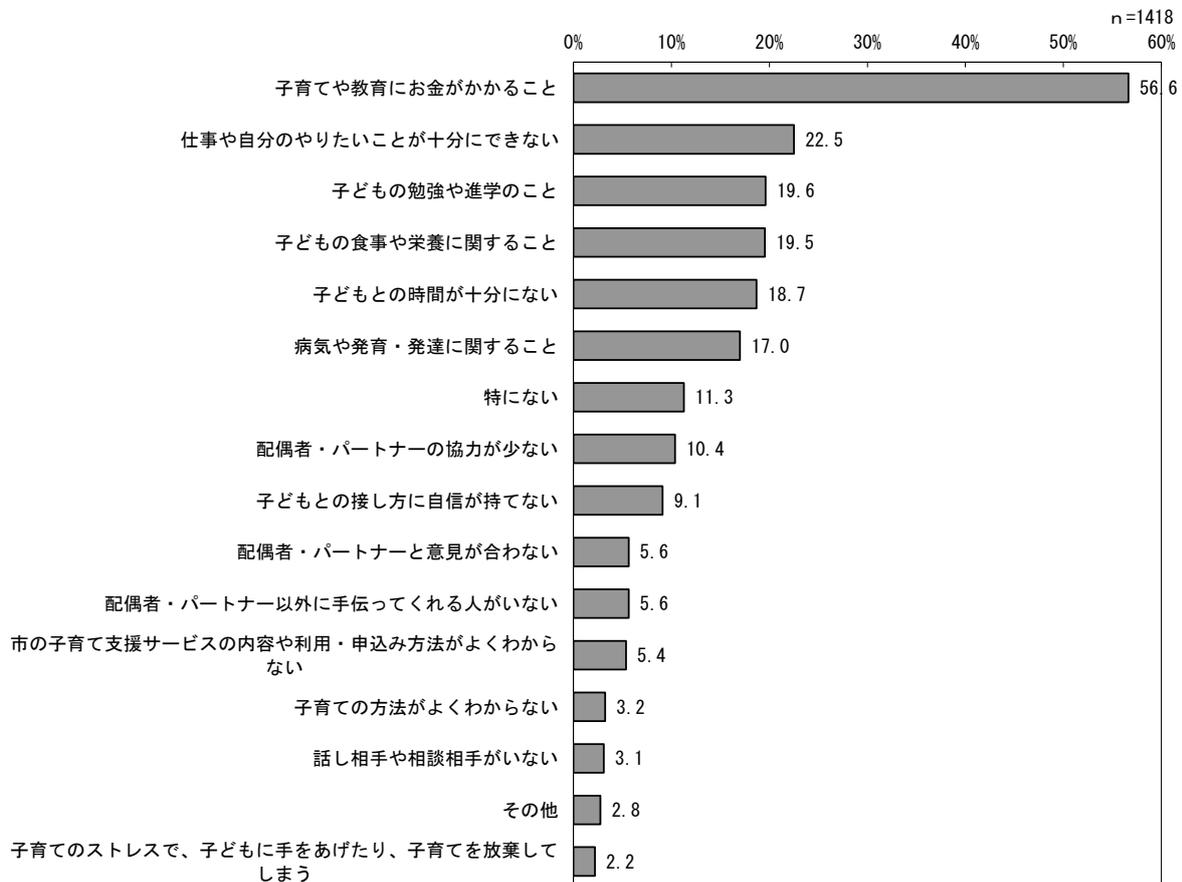
「その他」60.4%で最も多く、次いで「自宅の近くにないため」18.9%、「利用の仕方がわからないため」14.3%、「場所は知っているが入るのがためらわれるため」11.4%、「ほかの保護者と交流するのが不安なため」7.6%と続いています。



その他おもな意見：保育園・幼稚園に通っているから

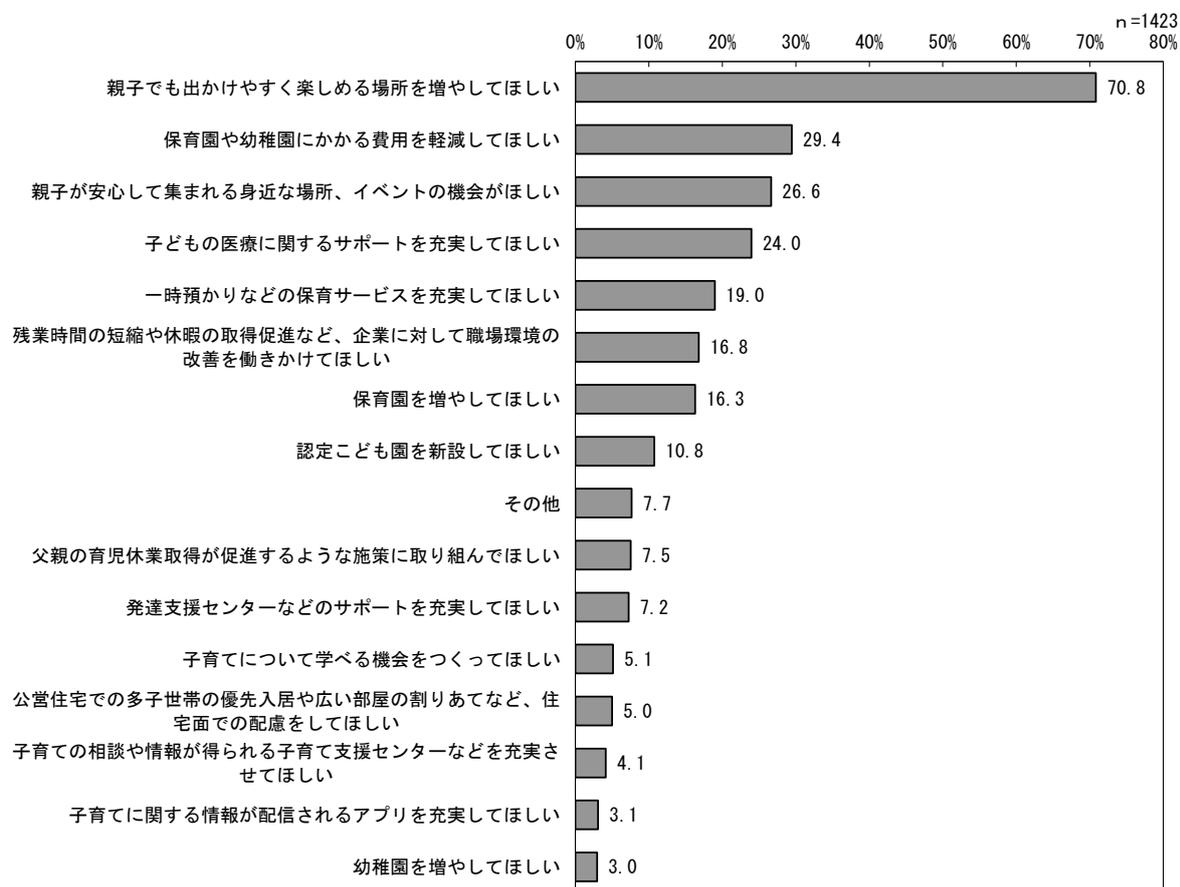
問 35 あなたは、日常子育てで悩んでいること、また気になることはありますか

「子育てや教育にお金がかかること」56.6%で最も多く、次いで「仕事や自分のやりたいことが十分にできない」22.5%、「子どもの勉強や進学のこと」19.6%、「子どもの食事や栄養に関すること」19.5%、「子どもとの時間が十分でない」18.7%と続いています。



問 37 本市の子育て支援について要望することはありますか

「親子でも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」70.8%で最も多く、次いで「保育園や幼稚園にかかる費用を軽減してほしい」29.4%、「親子が安心して集まれる身近な場所、イベントの機会がほしい」26.6%、「子どもの医療に関するサポートを充実してほしい」24.0%、「一時預かりなどの保育サービスを充実してほしい」19.0%と続いています。



小学生児童のいる世帯 集計結果概要

ウ 第2期伊東市子ども・子育て支援事業計画について
 (ア) ニーズ調査の実施について

回答者属性

回答された方の基本属性は以下の通りです。

	合計	問2 このアンケート対象のお子さんの学年						
		小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生	
全体	1814	20.0%	19.9%	15.7%	16.1%	14.9%	13.5%	
問1 あなたのお住まいの地区	宇佐美地区	235	21.7%	17.0%	17.9%	13.6%	17.9%	11.9%
	伊東地区	676	18.8%	19.1%	16.0%	17.5%	13.9%	14.8%
	小室地区	525	19.4%	22.3%	14.1%	15.6%	15.8%	12.8%
	対島地区	347	21.6%	19.6%	17.0%	15.6%	13.8%	12.4%
問4 この調査票にもお答えいただく方はどなたですか	母親	1685	20.2%	19.7%	15.7%	16.1%	15.0%	13.4%
	父親	104	17.3%	23.1%	17.3%	15.4%	12.5%	14.4%
	その他	23	17.4%	17.4%	8.7%	21.7%	26.1%	8.7%
問5 この調査票にもお答えいただく方は何歳代ですか	10歳代	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	20～24歳	6	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%
	25～29歳	46	45.7%	19.6%	10.9%	6.5%	15.2%	2.2%
	30～34歳	241	30.7%	27.0%	14.5%	14.9%	7.5%	5.4%
	35～39歳	487	23.8%	26.5%	16.4%	16.2%	10.1%	7.0%
	40～44歳	560	18.4%	17.5%	17.7%	15.9%	15.2%	15.4%
	45～49歳	367	10.4%	13.4%	15.3%	19.1%	19.3%	22.6%
	50～54歳	81	6.2%	6.2%	7.4%	14.8%	43.2%	22.2%
	55～59歳	9	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%	55.6%
60歳以上	12	16.7%	25.0%	0.0%	16.7%	25.0%	16.7%	

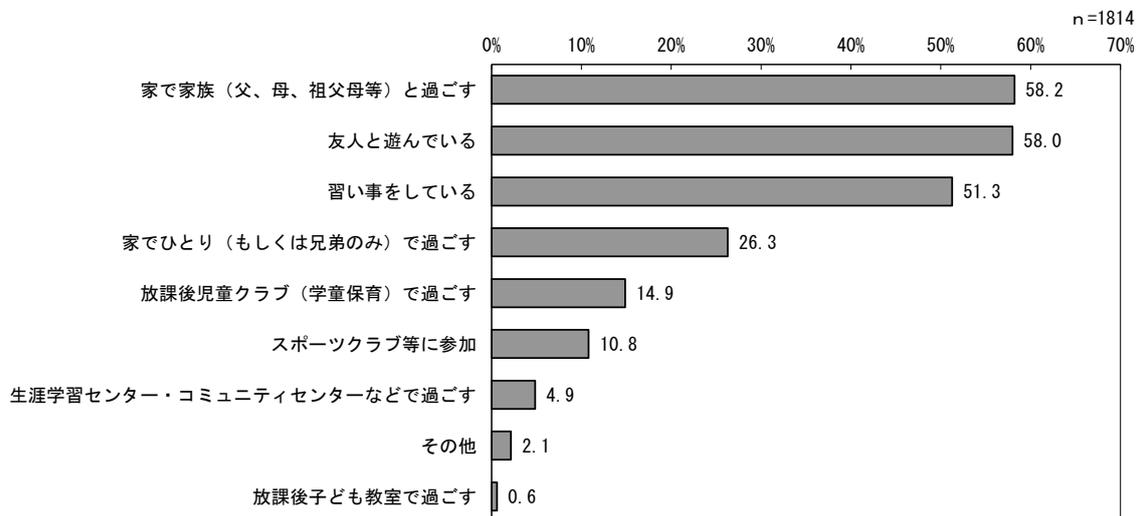
子どもの構成（統合）

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	小学1年生	362	19.7
2	小学2年生	361	19.7
3	小学3年生	284	15.5
4	小学4年生	292	15.9
5	小学5年生	271	14.8
6	小学6年生	244	13.3
	無回答	19	1.0
	全体	1,833	100.0

テーマ1 アンケート結果からみた放課後の過ごし方について

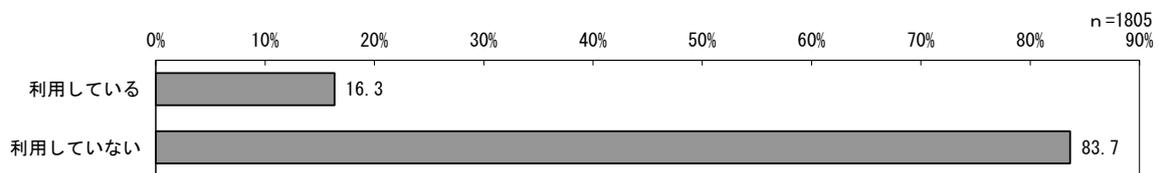
問 15 お子さんは放課後どのように過ごしていますか

「家で家族（父、母、祖父母等）と過ごす」58.2%で最も多く、次いで「友人と遊んでいる」58.0%、「習い事をしている」51.3%、「家でひとり（もしくは兄弟のみ）で過ごす」26.3%、「放課後児童クラブ（学童保育）で過ごす」14.9%と続いています。



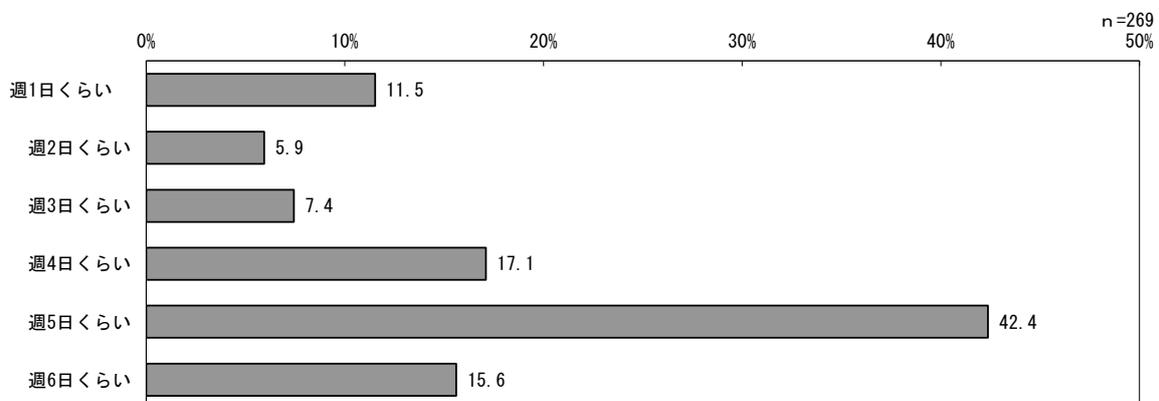
問 16 現在、放課後児童クラブ（学童保育）を利用していますか

「利用していない」83.7%、「利用している」16.3%となっています。



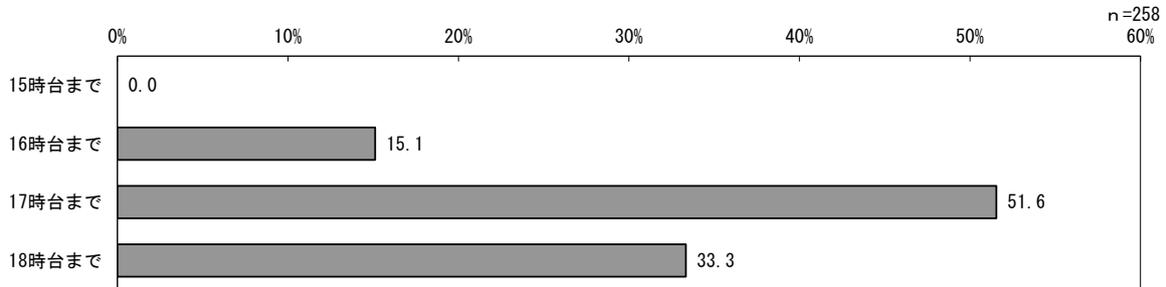
問 16-1 (1) 利用日数

「週5日くらい」42.4%で最も多く、次いで「週4日くらい」17.1%、「週6日くらい」15.6%、「週1日くらい」11.5%、「週3日くらい」7.4%と続いています。



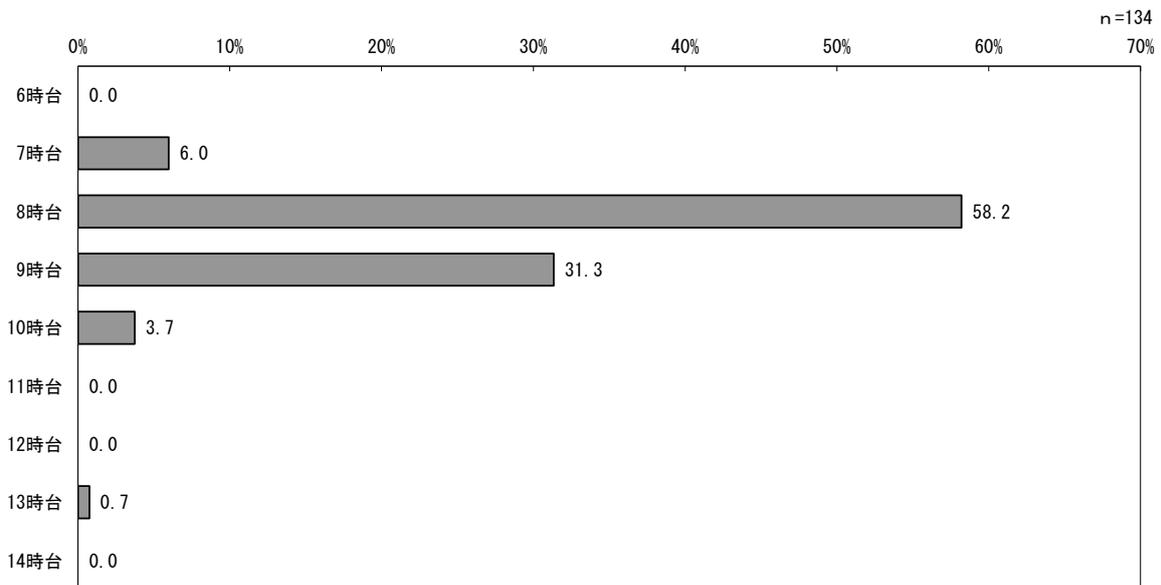
問 16-1 (1) 下校時から[]時台まで

「17 時台まで」51.6%で最も多く、次いで「18 時台まで」33.3%、「16 時台まで」15.1%と続いています。



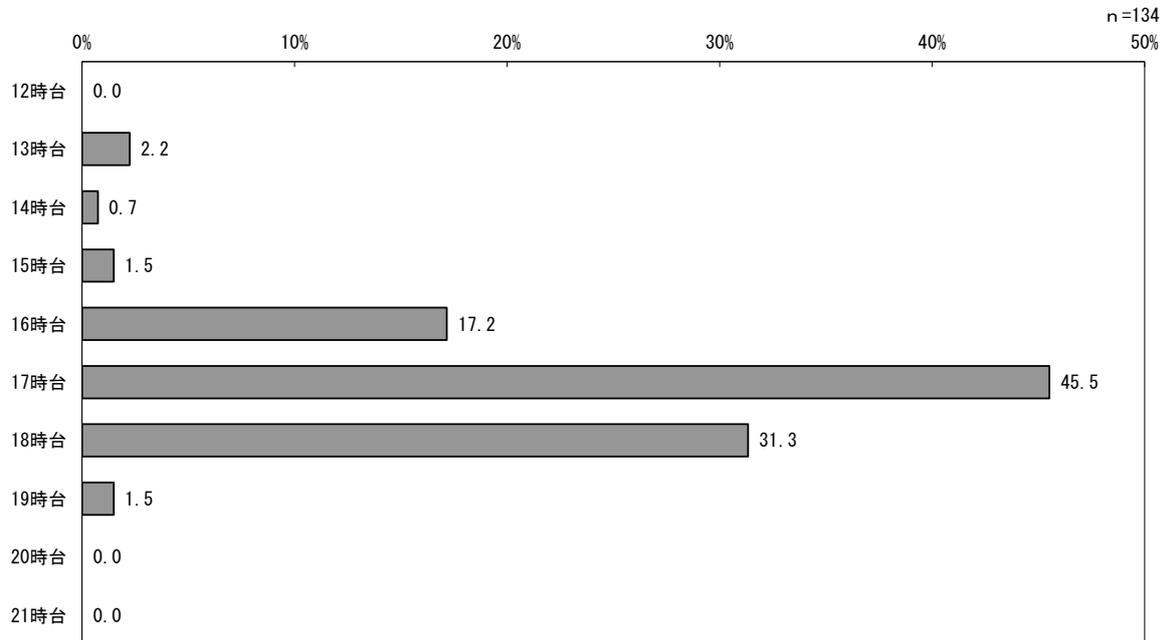
問 16-1 (1) 土曜日の開始時刻

「8 時台」58.2%で最も多く、次いで「9 時台」31.3%、「7 時台」6.0%、「10 時台」3.7%、「13 時台」0.7%と続いています。



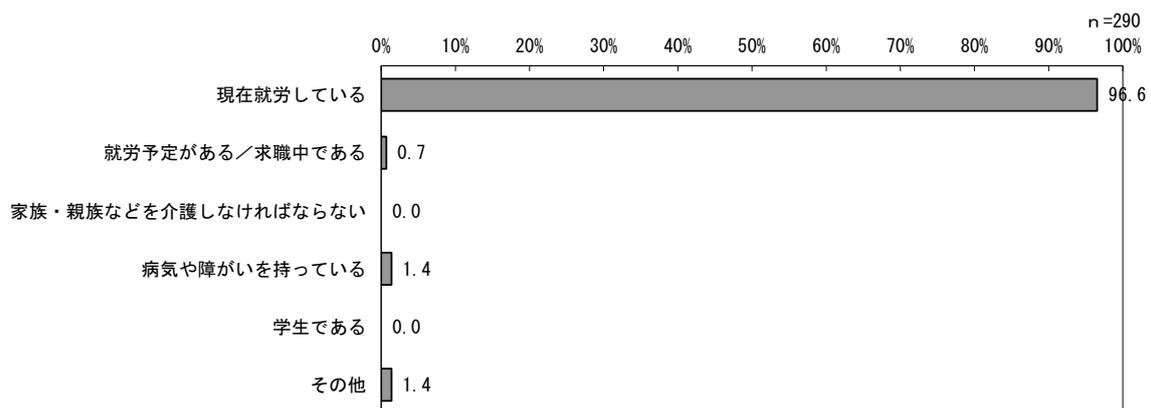
問 16-1 (1) 土曜日の終了時刻

「17 時台」45.5%で最も多く、次いで「18 時台」31.3%、「16 時台」17.2%、「13 時台」2.2%、「15 時台」、「19 時台」1.5%と続いています。



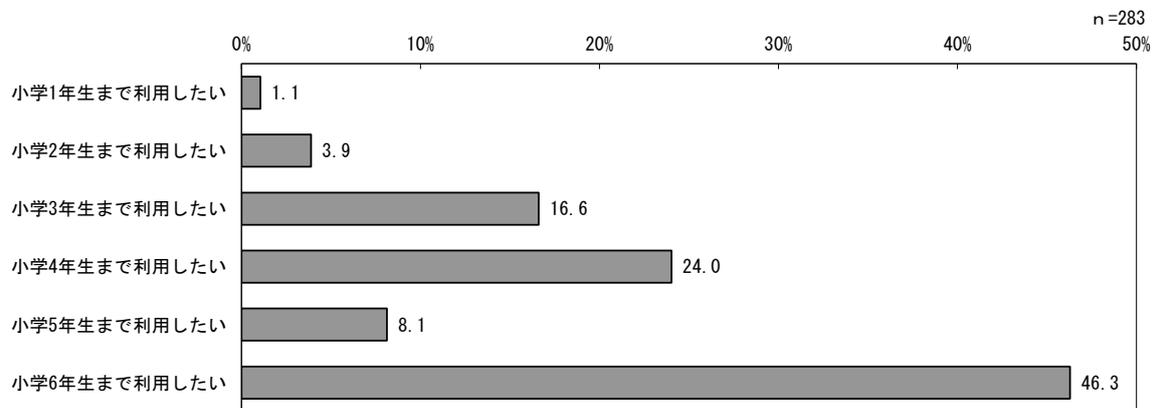
問 16-1 (2) 放課後児童クラブ（学童保育）を利用しているおもな理由は何ですか

「現在就労している」96.6%で最も多く、次いで「病気や障がいを持っている」、「その他」1.4%、「就労予定がある／求職中である」0.7%と続いています。



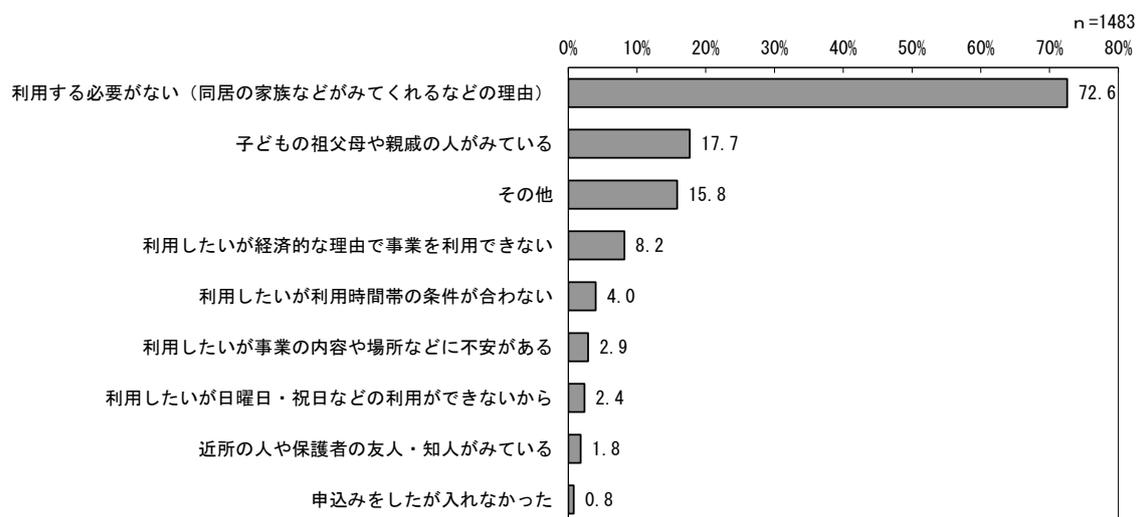
問 16-1 (3) 放課後児童クラブ(学童保育)の平日の利用について、今後、小学何年生まで利用したいとお考えですか

「小学6年生まで利用したい」46.3%で最も多く、次いで「小学4年生まで利用したい」24.0%、「小学3年生まで利用したい」16.6%、「小学5年生まで利用したい」8.1%、「小学2年生まで利用したい」3.9%と続いています。



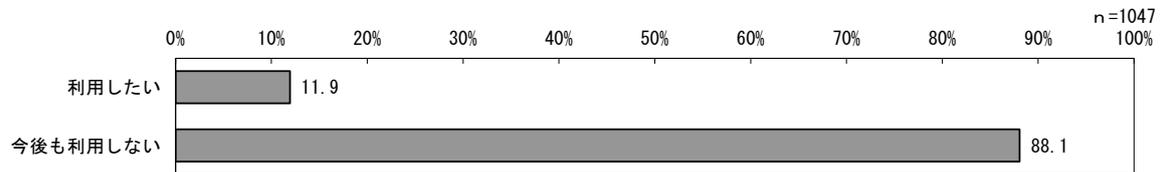
問 16-2 放課後児童クラブ(学童保育)を利用していない理由は何ですか

「利用する必要がない(同居の家族などがみてくれるなどの理由)」72.6%で最も多く、次いで「子どもの祖父母や親戚の人がみている」17.7%、「その他」15.8%、「利用したいが経済的な理由で事業を利用できない」8.2%、「利用したいが利用時間帯の条件が合わない」4.0%と続いています。



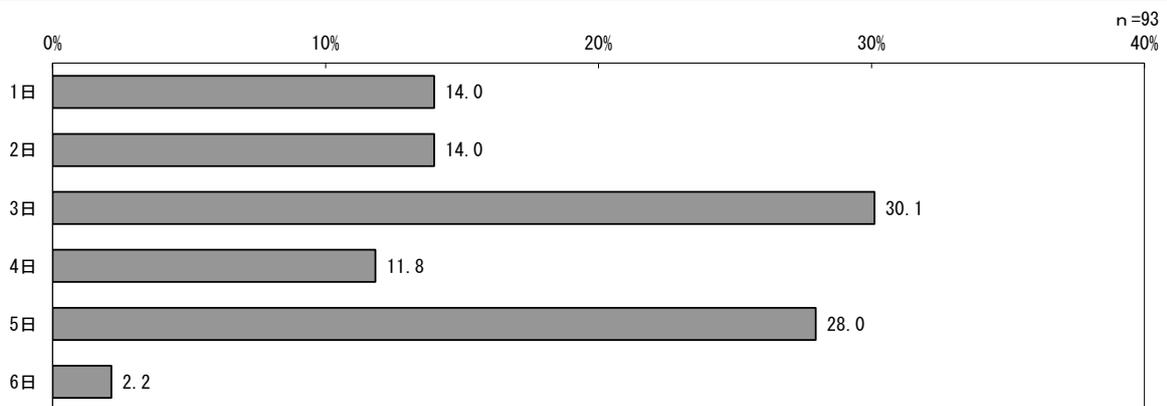
問 16-3 お子さんについて、今後、放課後児童クラブ（学童保育）を利用したいとお考えですか

「今後も利用しない」88.1%、「利用したい」11.9%となっています。



問 16-3 日数／1. 利用したい

「3日」30.1%で最も多く、次いで「5日」28.0%、「1日」、「2日」14.0%、「4日」11.8%、「6日」2.2%と続いています。

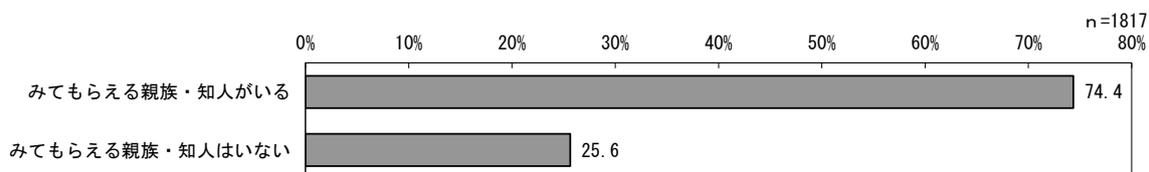


テーマ2 孤立や疎遠状況の推察（社会参加・地域交流について）

子育てをしていて追い込まれてしまう状況については、孤立していたり、核家族が進みすぎて、身内とも疎遠になってしまったりしている状況で多く報告されています。

問12 日頃、お子さんを見てもらえる親族・知人はいますか

「みてもらえる親族・知人がいる」74.4%、「みてもらえる親族・知人はいない」25.6%となっています。



問12「日頃、子どもを見てもらえる親族・知人はいるか」と問13「子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいるか」。これらの回答をクロス集計分析し、孤立や疎遠状況を推測します。全体の回答数から約5.56%の方が孤立している可能性が推察されます。

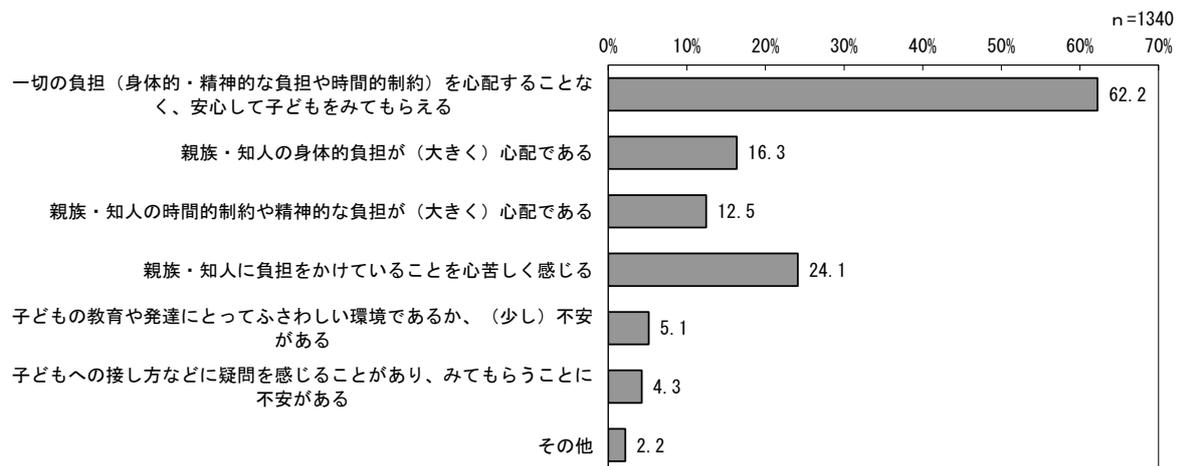
		合計	問13 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか	
			いる／ある	いない／ない
全体		1833 100.0%	1624 88.6%	190 10.4%
問12 日頃、お子さんを見てもらえる親族・知人はいますか	みてもらえる親族・知人がいる	1351 100.0%	1261 93.3%	88 6.5%
	みてもらえる親族・知人はいない	466 100.0%	363 77.9%	102 21.9%

この情報を要保護児童対策地域協議会や保健師などの関係者間で共有することで、より具体的な対策へつなぐきっかけになると考えられます。さらに、小学生も含めた親子で参加できる地域交流やイベントなどの社会参加によって、孤立や疎遠の状況を防ぐことも対策の1つと考えられます。

その他に、問12の回答で「みてもらえる人がいる親族・知人がいる」が多い傾向について、一見問題がないようにみえます。問12-1の回答で「親族・知人に負担をかけていることを心苦しく感じる」を心配している傾向と現在、祖父母世代の就業率が高い傾向を鑑みると、各世帯の状況にもよりますが、みてはもらえるが子育て世代だけでやりくりしている状況に置かれている可能性があります。その状況は、より見えにくい孤立状況が潜んでいるかもしれないと推察されます。

問 12-1 親族・知人にお子さんをみてもらっている状況についてどう感じているか

「一切の負担（身体的・精神的な負担や時間的制約）を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」62.2%で最も多く、次いで「親族・知人に負担をかけていることを心苦しく感じる」24.1%、「親族・知人の身体的負担が（大きく）心配である」16.3%、「親族・知人の時間的制約や精神的な負担が（大きく）心配である」12.5%、「子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、（少し）不安がある」5.1%と続いています。

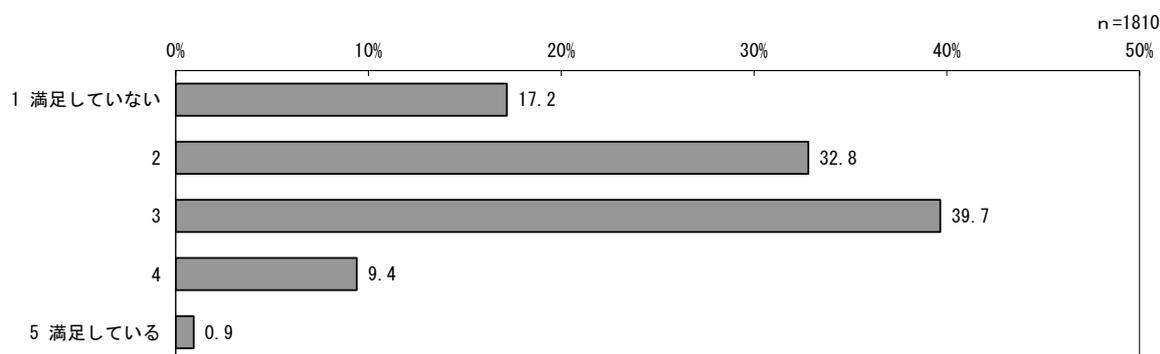


テーマ3 子育て支援の満足度について

子ども・子育て支援の総合評価について、満足度をみると以下の通りです。
「満足している」10.3%（「5（満足している）」0.9%+「4（まあまあ満足している）」9.4%）、
「満足していない」50.0%（「2（まあ満足不満していない）」32.8%+「1（満足していない）」17.2%）となっています。

問 22 伊東市のこれまでの子ども・子育て支援の取組について、総合的にみるとあなたはどのような評価をしていますか

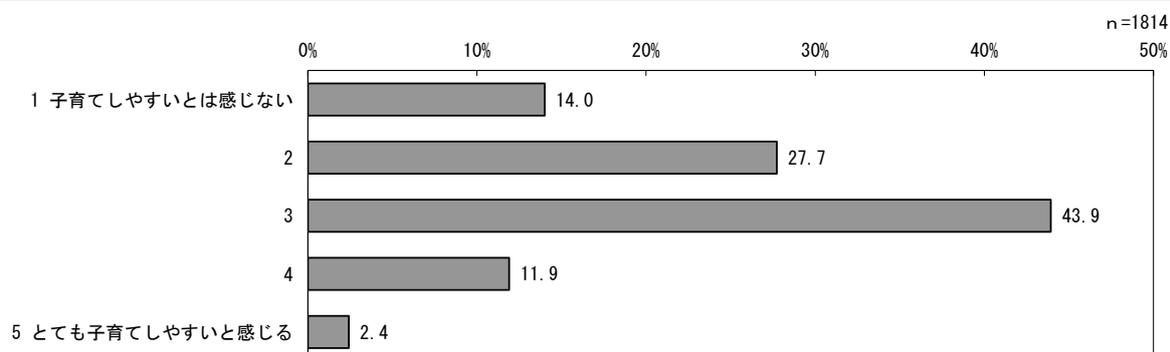
「3」39.7%で最も多く、次いで「2」32.8%、「1 満足していない」17.2%、「4」9.4%、「5 満足している」0.9%と続いています。



お住まいの地区の、子育てのしやすさについてみると以下の通りです。
「子育てしやすいと感じる」14.3%（「とても子育てしやすいと感じる」2.4%+「どちらかといえば子育てしやすい」11.9%）、
「子育てしやすいと感じない」41.7%（「どちらかといえば子育てしやすくない」27.7%+「子育てしやすいとは感じない」14.0%）となっています。

問 24 あなたのお住まいの地区は、子育てのしやすい環境だと感じますか

「3」43.9%で最も多く、次いで「2」27.7%、「1 子育てしやすいとは感じない」14.0%、「4」11.9%、「5 とても子育てしやすいと感じる」2.4%と続いています。



問 22 「子ども・子育て支援の取組について総合評価」と問 24 「子育てのしやすい環境と感
 じるか」、問 25 「本市の子育て支援について要望すること」をそれぞれクロス集計分析して
 みると、その傾向については、子ども・子育て支援の取組について総合評価と子育てのしや
 すい環境と感
 じるかについては、相関関係があるように推察できます。

また、子育てのしやすさの感じ方と子育て支援について要望することとをみると、どれ
 でも似た傾向となっています。ただ、「子育てしやすいとは感じない」と回答している方の傾
 向としては、「残業時間の短縮や休暇の取得促進」「公営住宅などでの配慮」、「子育て相談な
 どを充実してほしいと感じていた」「その他」などを希望する傾向が少し高くなっています。

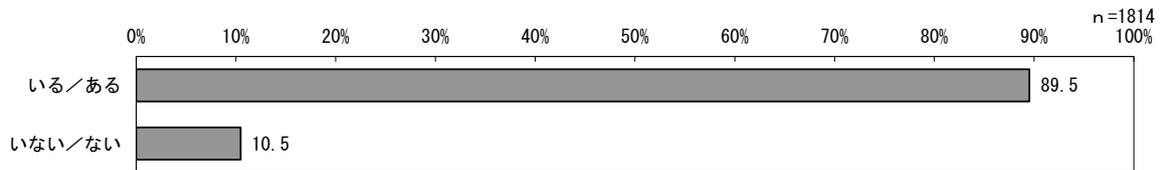
	合計	問22 伊東市のこれまでの子ども・子育て支援の取組 について、総合的にみるとあなたはどのような評価を していますか					
		1 満足し ていない	2	3	4	5 満足し ている	
全体	1833	17.0%	32.4%	39.2%	9.3%	0.9%	
問24 あなたのお住まいの地区は、子育て のしやすい環境だと感じますか	1 子育てしやすいとは感じない	254	64.2%	22.8%	9.4%	2.8%	0.0%
	2	503	16.1%	56.1%	23.9%	4.0%	0.0%
	3	797	6.9%	25.7%	58.3%	8.0%	0.5%
	4	216	4.2%	19.9%	40.7%	32.4%	1.9%
	5 とても子育てしやすいと感じる	44	6.8%	9.1%	43.2%	18.2%	20.5%

	合計	問25 本市の子育て支援について要望することはありますか																
		親子が安心 して集まれ る場所、イ ベントの機 会がほしい	親子でも 出かけやす い場所を増 やしてほしい	子育ての 相談や情報 が得られる 子育て支援 センターな どを充実さ せてほしい (ほしいと 感じていた)	保育園を 増やしてほ しい(ほし いと感じ ていた)	幼稚園を 増やしてほ しい(ほし いと感じ ていた)	認定こ ども園を 新設してほ しい(ほし いと感じ ていた)	保育園や 幼稚園に かかる費 用を軽減 してほしい (ほしいと 感じていた)	一時預か りなどの 保育サー ビスを充 実してほしい (ほしいと 感じていた)	発達支 援センター などのサ ポートを ほしい	子ども の医療に 関するサ ポートを ほしい	公営住宅 での多子 世帯の優 待入居の 割合など 、住宅面 での配慮 をしてほ しい	残業時間 の短縮や 休暇の取 得促進な ど、企業 に対して 職場環境 の改善を してほしい	父親の育 児休業取 得促進の ような取 組をほし い	子育てに ついて学 べる機 会をほし い	子育てに 関する情 報が配 信される アプリを ほしい	その他	
全体	1833	16.4%	56.8%	6.8%	8.0%	1.3%	3.0%	13.9%	14.3%	8.0%	26.2%	5.7%	15.4%	4.5%	3.7%	4.4%	8.6%	
問24 あなたのお住まい の地区は、子育てのしや すい環境だと感じますか	1 子育てしやすいとは感じない	254	15.7%	53.5%	10.6%	10.6%	2.8%	3.9%	14.2%	16.5%	9.8%	33.5%	9.8%	16.5%	4.7%	4.3%	5.9%	14.6%
	2	503	18.3%	61.4%	6.8%	7.4%	0.8%	3.2%	16.3%	14.7%	7.4%	22.5%	6.8%	18.9%	4.6%	4.4%	3.6%	8.7%
	3	797	14.9%	55.7%	5.8%	8.2%	1.3%	2.9%	13.0%	13.6%	7.9%	26.1%	5.0%	15.1%	4.3%	3.3%	5.1%	6.8%
	4	216	17.6%	56.9%	6.0%	7.4%	0.9%	2.8%	10.6%	15.3%	7.4%	27.8%	1.4%	9.3%	4.2%	1.9%	3.2%	8.3%
	5 とても子育てしやすいと感じる	44	18.2%	40.9%	4.5%	2.3%	0.0%	0.0%	15.9%	9.1%	9.1%	29.5%	0.0%	9.1%	9.1%	11.4%	0.0%	6.8%

テーマ4 子育ての相談先・相談相手について

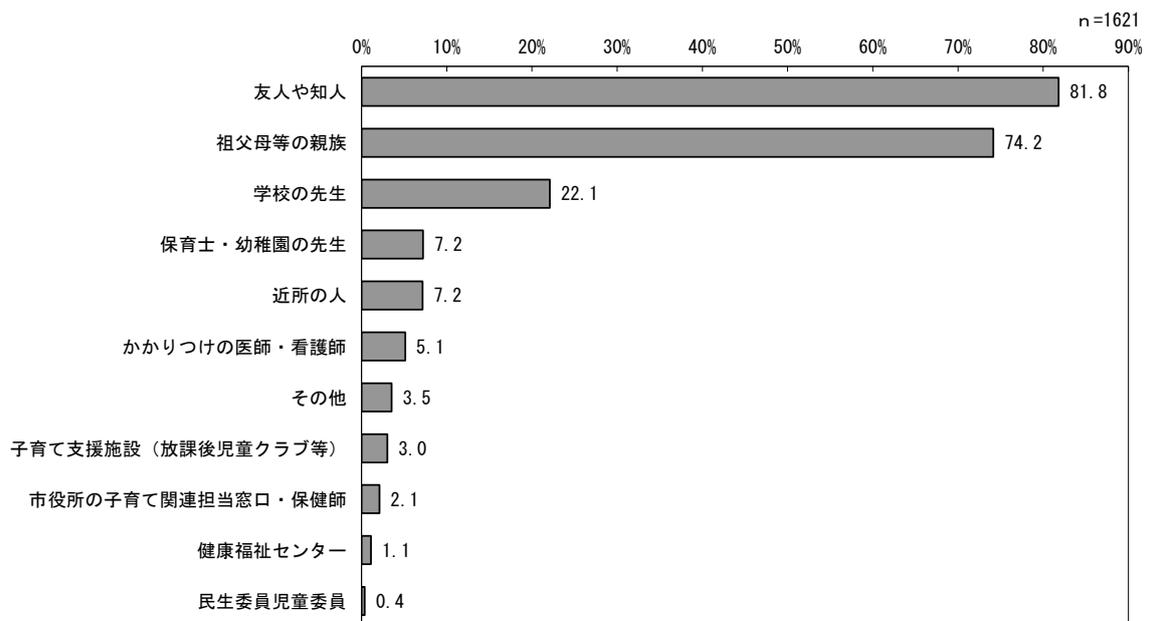
問13 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか

「いる／ある」89.5%、「いない／ない」10.5%となっています。



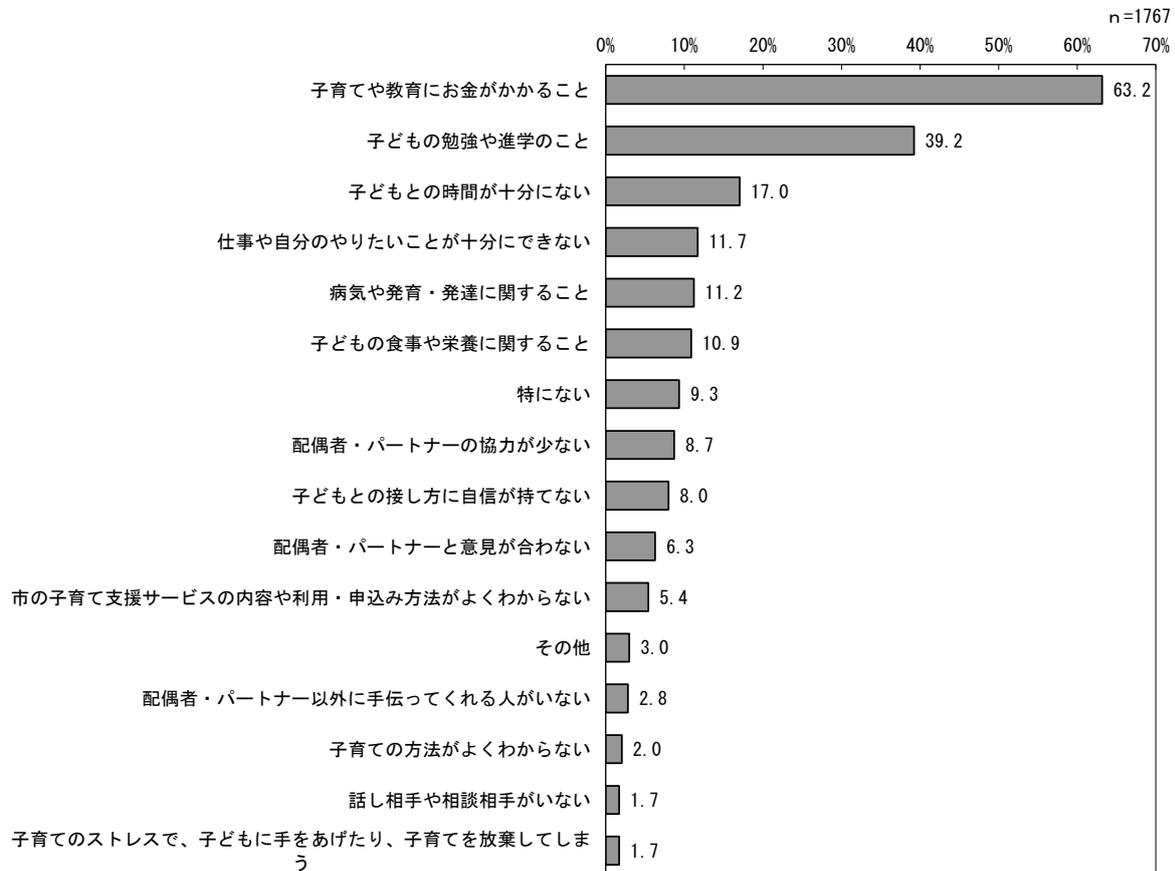
問13-1 子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰、または、どこですか

「友人や知人」81.8%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」74.2%、「学校の先生」22.1%、「近所の人」、「保育士・幼稚園の先生」7.2%、「かかりつけの医師・看護師」5.1%と続いています。



問 23 あなたは、日常子育てで悩んでいること、また気になることはありますか

「子育てや教育にお金がかかること」63.2%で最も多く、次いで「子どもの勉強や進学のこと」39.2%、「子どもとの時間が十分でない」17.0%、「仕事や自分のやりたいことが十分にできない」11.7%、「病気や発育・発達に関すること」11.2%と続いています。



問 25 本市の子育て支援について要望することはありますか

「親子でも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」62.5%で最も多く、次いで「子どもの医療に関するサポートを充実してほしい」28.8%、「親子が安心して集まれる身近な場所、イベントの機会がほしい」18.0%、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい」17.0%、「一時預かりなどの保育サービスを充実してほしい（ほしいと感じていた）」15.7%と続いています。

